

## 施策評価シート

第4章 健全な行財政運営の確保に向けた取組	1ページ～
基本目標1 良好な生活機能が確保されている都市	
重点項目1-1 多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	4ページ～
重点項目1-2 2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	7ページ～
重点項目1-3 自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	11ページ～
重点項目1-4 災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	15ページ～
基本目標2 良好な地域社会が形成されている都市	
重点項目2-1 地域に愛着や誇りをもつ「みやざきっ子の育成」	18ページ～
重点項目2-2 多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	23ページ～
重点項目2-3 一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	27ページ～
基本目標3 良好な就業環境が確保されている都市	
重点項目3-1 地域や企業ニーズに合った「人財の育成」	31ページ～
重点項目3-2 若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	34ページ～
基本目標4 魅力ある価値が創出されている都市	
重点項目4-1 交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」	38ページ～
基本目標5 地域特性に合った社会基盤が確保されている都市	
重点項目5-1 コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	42ページ～



総合計画体系	第4章	健全な行財政運営の確保に向けた取組
	指標関係課	企画政策課、秘書課、財政課、人事課、市役所改革推進課、情報政策課、納税管理課

### 1 主要施策

1 効率的で効果的な行政経営 2 職員の資質向上と機能的な組織体制の確立 3 情報化の推進  
4 広報広聴機能の充実 5 広域連携の推進

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、健全な行財政運営の確保に向けた取組が進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.7%	7.0%	7.0%	5.2%	
2	どちらかと言えば感じられる	30.6%	35.0%	32.8%	30.2%	
3	どちらかと言えば感じられない	29.6%	25.6%	26.3%	29.4%	
4	感じられない	14.0%	11.2%	16.4%	18.0%	
5	いずれにも当てはまらない	14.6%	12.7%	9.5%	10.2%	
6	無回答	5.5%	8.5%	8.0%	7.0%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	3.9点(43/11)
-----	-------------

内部評価結果	b
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	3.6点(40/11)
-----	-------------

内部評価結果	b
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

・取組がやや遅れている。ただし、重点目標の「財政調整基金残高」及び主要施策の「3 情報化の推進」に関する取組の成果が出ている。  
・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。

### 4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

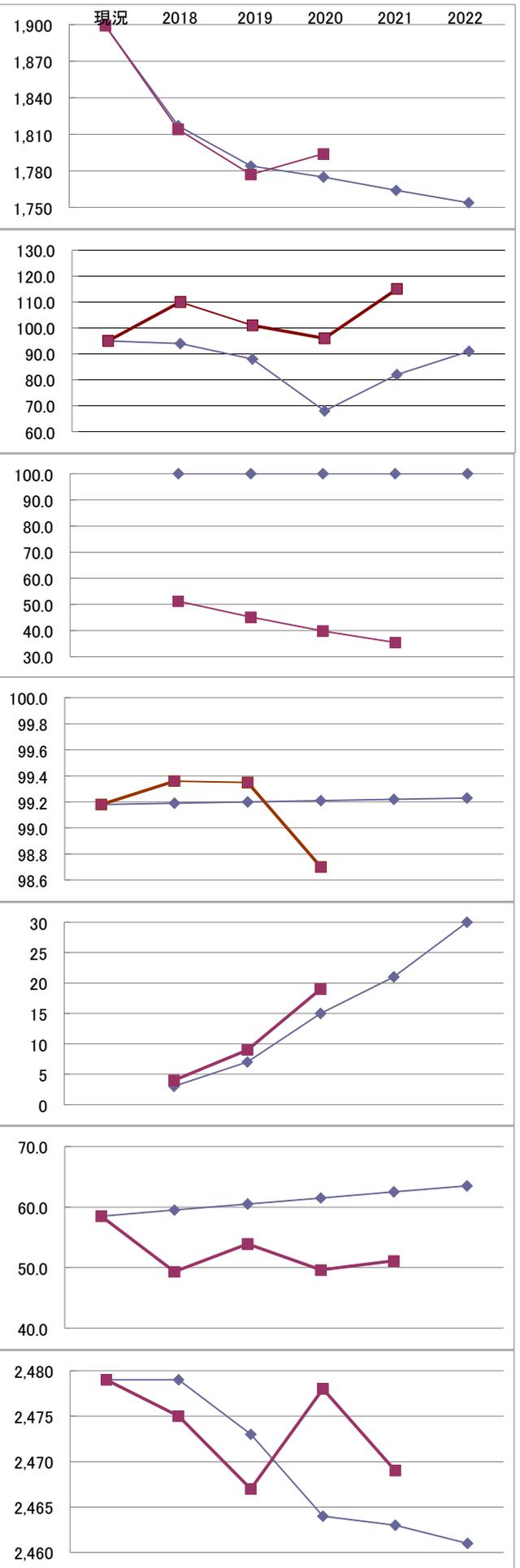
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

・一定の成果が出ている。  
・新型コロナウイルスの影響で実績を残せなかった指標はあったが、市債残高や行財政改革で成果を示すことができたことはよかった。その反面、行政サービスを提供する職員に対する満足度が80%台にとどまったのは残念。市民から親しまれ、頼りにされる職員を一人でも多く育て上げ、市民の満足度を上げてほしい。  
・業務の改善と更なるデジタル化への取り組みを強化する必要がある。

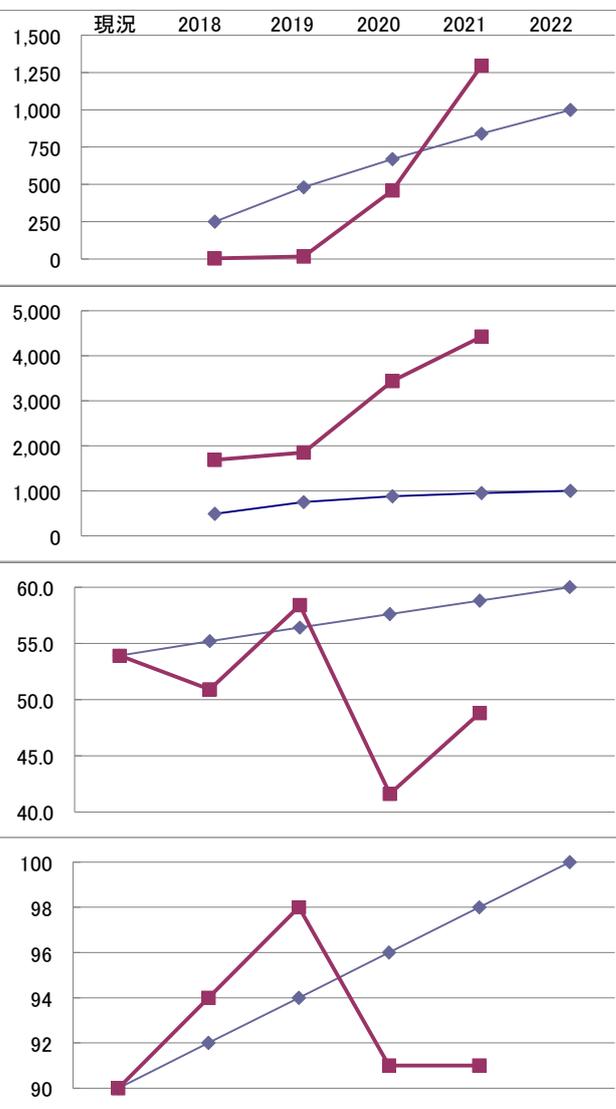
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓「★」は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

指標		単位	達成率					
★ 重点	市債残高(普通会計)(財政課)		億円 98.3%					
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	目標	1899.0	1,817	1,784	1,775	1,764	1,754	4
	実績	1,899	1,814	1,777	1,794	未確定		
達成状況の分析		R4.6月確定予定。 達成率:2020実績値/2021目標値 【参考】2020年度達成率 101.1%						
指標		単位	達成率					
重点	財政調整基金残高(財政課)		億円 140.2%					
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	目標	95.0	94.0	88.0	68.0	82.0	91.0	5
	実績	95.0	110	101	96	115.0		
達成状況の分析		達成率:2021実績/2021目標値						
指標		単位	達成率					
重点	成果指標の達成状況(企画政策課)		% 35.4%					
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	目標	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	1
	実績	-	51.2	45.1	39.8	35.4		
達成状況の分析		新型コロナウイルス感染症の影響により、施設等の利用や催しの参加者数が激減したこと等により、総合計画に設定している各指標に関する取組が目標どおりに進まず、目標を達成することができなかった。 【参考】達成した64指標/実績が確定した181指標×100=35.4%						
指標		単位	達成率					
★ 1-1	市税収納率(現年度分)(納税管理課)		% 99.5%					
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	目標	99.2	99.19	99.20	99.21	99.22	99.23	4
	実績	99.18	99.36	99.35	98.70	未確定		
達成状況の分析		R4.6月確定予定。 【参考】2020年度達成率:99.5%						
指標		単位	達成率					
★ 1-2	行財政改革による節減(効果)額(累計)(市役所改革推進課)		億円 126.7%					
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	目標	-	3	7	15	21	30	5
	実績	-	4	9	19	未確定		
達成状況の分析		R4.8月確定予定。 【参考】2020年度達成率:126.7%						
指標		単位	達成率					
2-1	行政サービスを提供する職員に対する満足度(人事課)		% 81.8%					
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	目標	58.5	59.5	60.5	61.5	62.5	63.5	3
	実績	58.5	49.3	53.9	49.6	51.1		
達成状況の分析		第三次宮崎市人材育成基本方針(第3次)に基づき、職員研修の充実を図ることにより職員の知識・技能の習得、意識改革に努めたところであるが、目標の達成には至らなかった。						
指標		単位	達成率					
2-2	職員数(人事課)		人 99.8%					
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	目標	2,479	2,479	2,473	2,464	2,463	2,461	4
	実績	2,479	2,475	2,467	2,478	2,469		
達成状況の分析		前年度から9人を削減したが、新型コロナウイルス感染症に係る業務増を考慮して健康管理部の体制を強化したことなどにより、目標値を6人超過した。						



指標							単位	達成率
3-1	電子申請の利用件数(情報政策課) ※マイナポータルの利用件数						件	154.3%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	-	250	480	670	840	1,000	5	
実績	-	3	16	459	1,296			
達成状況の分析	子育てワストップサービス等の提供を行っており、コロナ禍の対応として、児童手当の現況届についてマイナポータルからの申請を推奨したことから目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
3-2	電子決済の利用件数(情報政策課)						件	466.1%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	-	490	750	880	950	1,000	5	
実績	-	1,692	1,852	3,444	4,428			
達成状況の分析	電子決済が標準的な決済方法となってきたため、実績値が伸びていると考えられる。							
指標							単位	達成率
4-1	市政情報の発信に満足している市民の割合(秘書課)						%	83.0%
	-	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	-	53.9	55.2	56.4	57.6	58.8	60.0	3
実績	-	53.9	50.9	58.4	41.6	48.8		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、広報紙の配布遅延が生じた。感染症関連の情報については、SNSや新聞広告等を利用し周知に努めた。今後も各媒体の特性を生かして市政情報を広く周知していきたい。							
指標							単位	達成率
5-1	連携中枢都市圏構想の取組事業数(企画政策課)						件	92.9%
	-	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	-	90	92	94	96	98	100	4
実績	-	90	94	98	91	91		
達成状況の分析	事務事業の見直し等を行った結果、取組事業数は昨年度と変わらず、目標を達成することができなかった。							



総合計画体系	基本目標	1 良好な生活機能が確保されている都市(まち)
	重点項目	1-1 多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」
	指標関係課	障がい福祉課、社会福祉第一課、保育幼稚園課、子育て支援課、親子保健課、工業政策課、農業委員会事務局、生涯学習課

### 1 主要施策

1-1-1 結婚サポートや出産ケアの充実 1-1-2 乳幼児等の健康の保持と増進 1-1-3 幼児教育・保育サービスの提供  
1-1-4 子育て家庭への生活支援と相談機能の充実 1-1-5 子どもの居場所の確保

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.4%	7.6%	8.8%	8.0%	
2	どちらかと言えば感じられる	29.8%	34.5%	37.9%	37.1%	
3	どちらかと言えば感じられない	29.0%	24.5%	23.8%	26.3%	
4	感じられない	11.5%	8.1%	11.7%	9.8%	
5	いずれにも当てはまらない	18.9%	17.5%	11.1%	12.2%	
6	無回答	5.4%	7.8%	6.7%	6.6%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	4.3点(56/13)
-----	-------------

内部評価結果	a
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	4.2点(55/13)
-----	-------------

内部評価結果	a
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

- ・概ね目標を達成している。特に、主要施策の「1-1-1 結婚サポートや出産ケアの充実」、「1-1-2 乳幼児等の健康の保持と増進」及び「1-2-3 幼児教育・保育サービスの提供」に関する取組の成果は出ている。
- ・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。

### 4 外部評価

外部評価結果	A
--------	---

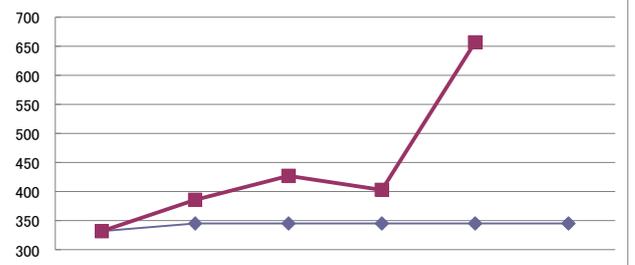
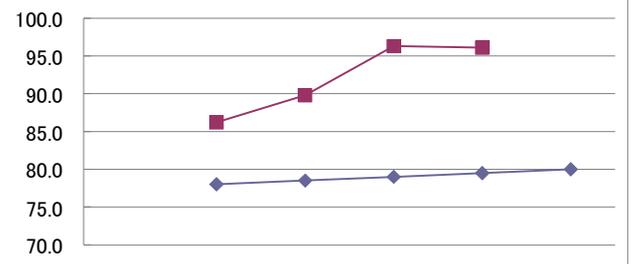
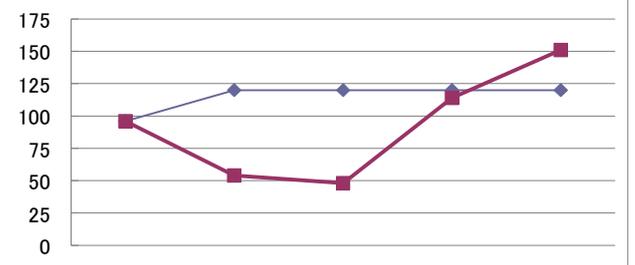
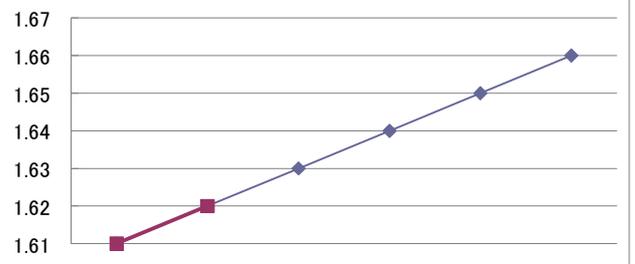
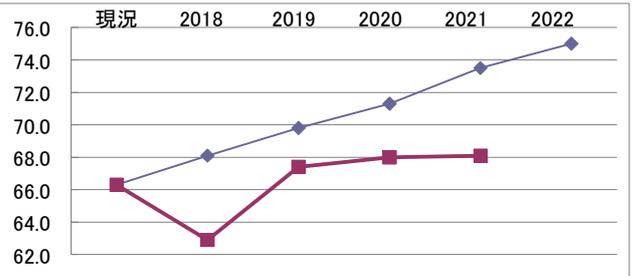
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

- ・成果が出ている。
- ・一昨年と比較し昨年度よりファミリーサポートセンター活動件数の達成率が大幅に伸びている。利用料の補助に起因しているようだが、共働き世帯の増加を鑑み今後も継続的な支援を期待する。

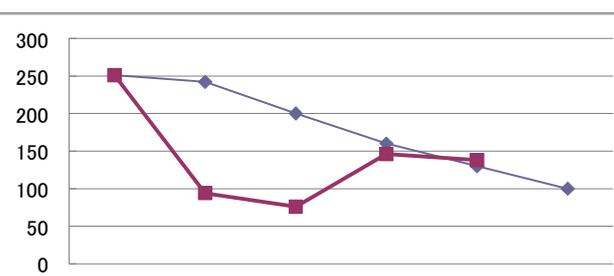
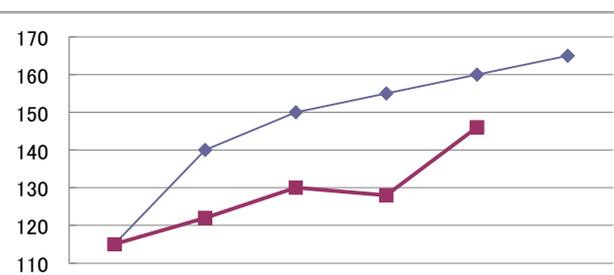
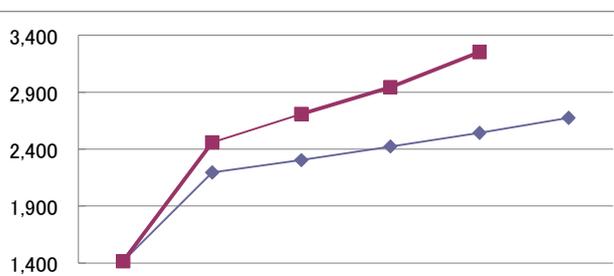
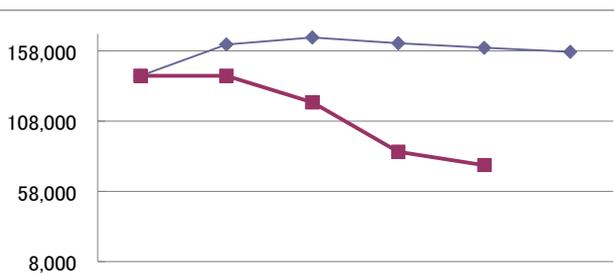
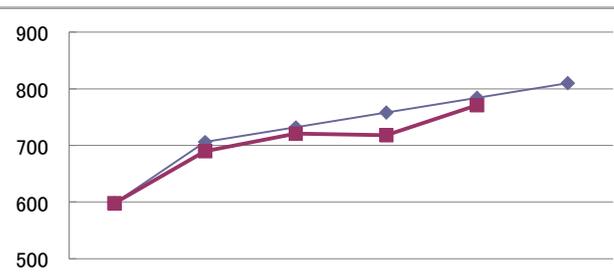
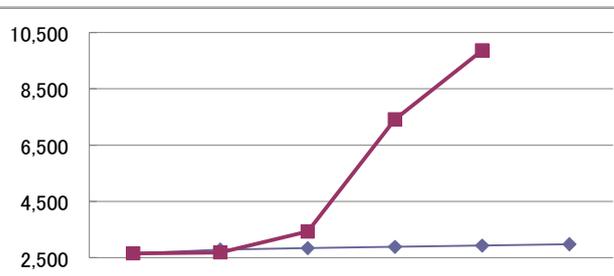
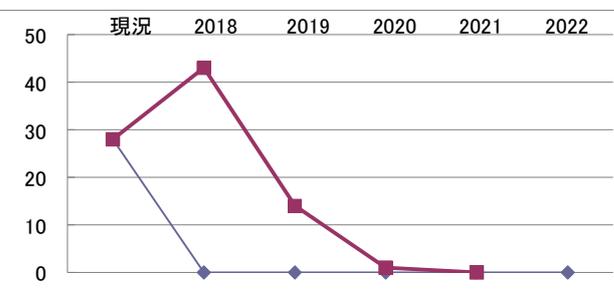
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓「★」は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

重点	指標	単位	達成率
重点	「子育てしやすい地域である」と思う人の割合(子育て支援課)	%	92.7%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 66.3 68.1 69.8 71.3 73.5 75.0	4	
実績	66.3 62.9 67.4 68.0 68.1		
達成状況の分析	昨年度実績と比較すると上昇しているが、目標を達成することはできなかった。子育てに関する情報不足や、保護者の就労状況の変化に伴う多様なニーズに対応できていない状況が一部あると推測する。		
★重点	合計特殊出生率(親子保健課)	-	97.0%
	2015年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 1.61 1.62 1.63 1.64 1.65 1.66	4	
実績	1.61 1.62 1.58 1.60		
達成状況の分析	2003年度(1.32)から2017年度(1.63)まで増加傾向にあったが、2018年度(1.62)からは横ばいで推移している。		
1-1	市が支援する独身男女の交流会等の延べ参加者数(子育て支援課、工業政策課、農業委員会事務局)	人	125.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 96 120 120 120 120 120	5	
実績	96 54 48 114 151		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により対面での交流会が実施できない中、2020年度から実施する恋文を通じた婚活サポート事業等により、例年を上回る実績となった。		
1-2	産婦健診受診率(親子保健課)	%	120.9%
	2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 - 78.0 78.5 79.0 79.5 80.0	5	
実績	- 86.2 89.8 96.3 96.1		
達成状況の分析	妊娠届の面接時や産科医療機関等において、産婦健診の受診勧奨を積極的に行うことで、コロナ禍においても目標を達成することができた。		
1-3	特定不妊治療費助成件数(親子保健課)	件	190.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 332 345 345 345 345 345	5	
実績	332 386 427 403 657		
達成状況の分析	不妊治療費助成制度の拡充(出産等後の助成回数のリセット・所得制限の撤廃)や、コロナ禍で治療を控えていた夫婦が令和3年度に治療した影響も考えられ、件数が増加し目標は達成した。		
2-1	母子保健相談延べ支援件数(親子保健課)	件	129.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 2,819 3,000 3,000 3,000 3,000 3,000	5	
実績	2,819 3,618 3,103 3,817 3,884		
達成状況の分析	出産や育児に不安や困りを抱える妊産婦に対する個別相談が年々増加しており、前年より件数は増え、目標は達成した。		



指標		単位	達成率
3-1	保育所等の待機児童数(保育幼稚園課)	人	100.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	28 0 0 0 0 0		5
実績	28 43 14 1 0 0		
達成状況の分析	利用定員の弾力運用の実施や企業主導型保育事業の利用増などにより、目標を達成することができた。ただ、就学前児童数の減少も影響していると思われる。(各翌年度4月1日現在)		
指標		単位	達成率
4-1	ファミリー・サポート・センターの活動件数(子育て支援課)	件	336.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	2,656 2,793 2,839 2,885 2,931 2,977		5
実績	2,656 2,691 3,434 7,412 9,865		
達成状況の分析	子育て世帯の経済的・精神的負担を軽減するため、利用料の一部を補助(多子・ひとり親世帯等 1時間当たり700円、その他世帯 1時間当たり600円)しているため、活動件数が増加している。		
指標		単位	達成率
4-2	ファミリー・サポート・センターの援助会員数(子育て支援課)	人	98.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	598 706 732 758 784 810		4
実績	598 690 721 718 771		
達成状況の分析	新型コロナウイルスの感染拡大により、育児援助者養成講習会の開催回数及び参加人数が減少し、目標は達成できなかったものの、援助会員の1時間当たりの報酬を増額したこともあり、登録者数は増加した。		
指標		単位	達成率
4-3	地域子育て支援センターの延べ利用者数(子育て支援課)	人	47.9%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	140,265 162,708 167,640 163,560 160,248 157,308		1
実績	140,265 140,345 121,416 86,269 76,796		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染拡大の第4波(5/6～5/31)と第5波(8/7～9/30)で施設休館や、第6波中は施設は休館しなかったものの、地区交流センターで実施している4つの子育て交流ひろばは休館となり、開設日数が減少したこと、また利用者による利用控えもあり、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
4-4	障がい児相談支援延べ利用者数(障がい福祉課)	人	127.9%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	1,415 2,196 2,304 2,424 2,544 2,676		5
実績	1,415 2,460 2,708 2,945 3,253		
達成状況の分析	利用者が増加し、目標を達成した。今後も引き続き利用者が増加することが見込まれることから、相談支援事業所に対する人材確保や人材育成の支援が必要である。		
指標		単位	達成率
4-5	学習支援事業参加者数(子育て支援課・社会福祉第一課)	人	91.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	115 140 150 155 160 165		4
実績	115 122 130 128 146		
達成状況の分析	児童扶養手当現況届案内時や受付時、校長会での周知に努めた結果「学習支援ボランティア事業」と「子どもの居場所づくり事業」の登録者数の合計は昨年度よりも大幅に増えたが、目標を達成することはできなかった。 【参考】学習支援ボランティア事業74人、子どもの居場所づくり事業72人		
指標		単位	達成率
5-1	児童クラブの待機児童数(生涯学習課)	人	94.2%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	251 242 200 160 130 100		4
実績	251 94 76 146 138		
達成状況の分析	学校の教室等を整備し、定員枠を拡充したことにより待機児童数の削減を図った。		



総合計画体系	基本目標	1 良好な生活機能が確保されている都市(まち)
	重点項目	1-2 2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」
	指標関係課	国保年金課、障がい福祉課、地域包括ケア推進課、社会福祉第一課、保健医療課、健康支援課

### 1 主要施策

1-2-1 地域医療サービスの確保 1-2-2 健康危機管理体制の確立 1-2-3 健康づくりの推進  
1-2-4 地域包括ケアシステムの確立 1-2-5 障がい者の自立と社会参加の促進 1-2-6 社会保障の確保

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.0%	6.7%	6.5%	5.3%	
2	どちらかと言えば感じられる	25.2%	31.0%	31.5%	32.9%	
3	どちらかと言えば感じられない	36.2%	32.5%	31.6%	31.9%	
4	感じられない	15.9%	12.7%	16.7%	16.2%	
5	いずれにも当てはまらない	12.7%	10.7%	7.6%	7.3%	
6	無回答	5.0%	6.4%	6.1%	6.4%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	3.7点(71/19)
-----	-------------

内部評価結果	b
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	3.8点(68/18)
-----	-------------

内部評価結果	b
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

- ・取組がやや遅れている。ただし、主要施策の「1-2-1 地域医療サービスの確保」、「1-2-2 健康危機管理体制の確立」及び「1-2-6 社会保障の確保」に関する取組の成果は出ている。
- ・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。
- ・主要施策の「1-2-3 健康づくりの推進」に関する既存事業の検証を行い、効果的なものとなるよう事業の見直しを行うこと。

### 4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

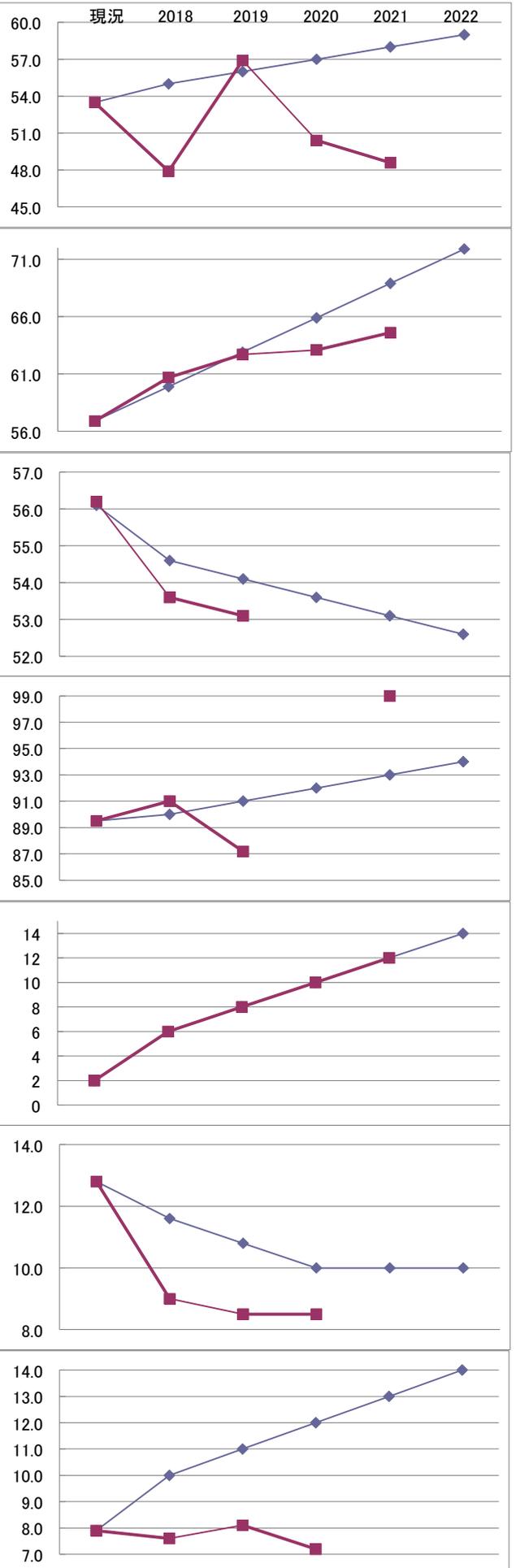
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

- ・一定の成果が出ている。
- ・コロナ禍においても自殺死亡率(3-4)の低減に向けた取組は継続的に必要と考える。
- ・初期救急医療体制の維持・整備、認知症支援、障害者支援など取り組むべき課題は多岐に渡る。目標を達成した指標があっても、「医療サービスに満足している人の割合」が80%台にとどまったのは、その裏返しではないか。市民の命に直結する項目でもあり、辛口の評価とした。

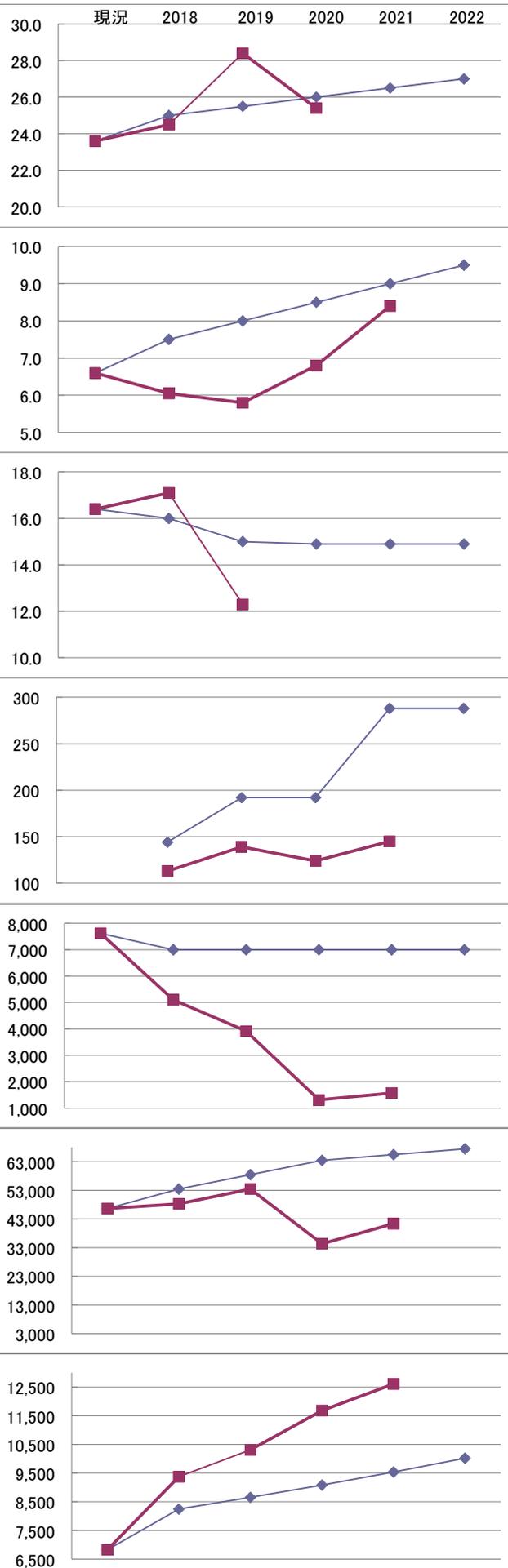
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓「★」は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

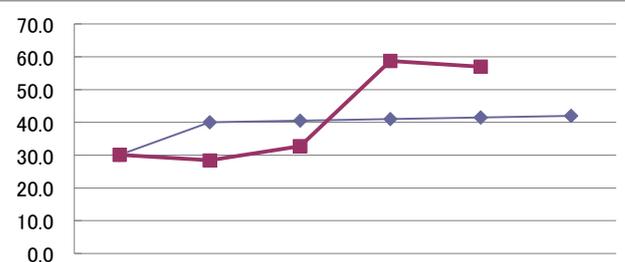
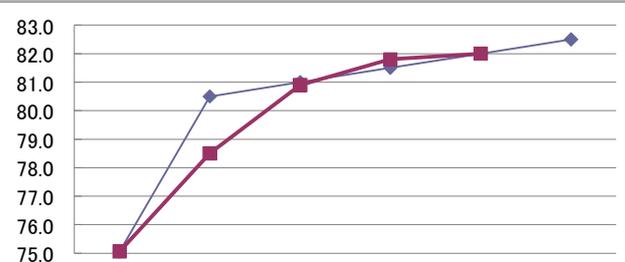
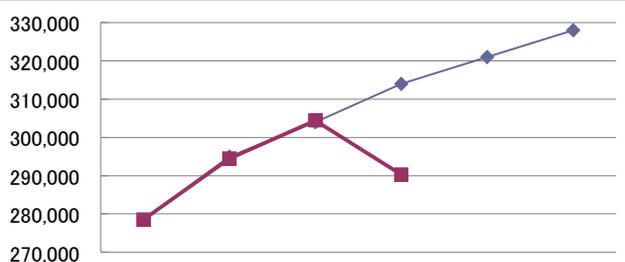
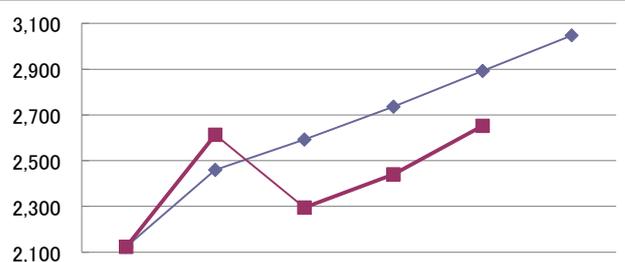
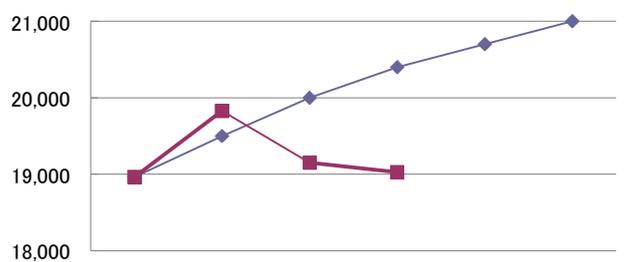
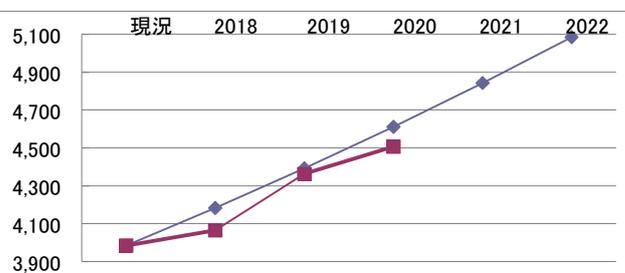
指標		単位	達成率
<b>重点</b>	医療サービスに満足している人の割合(保健医療課)	%	83.8%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	53.5 55.0 56.0 57.0 58.0 59.0		3
実績	53.5 47.9 56.9 50.4 48.6		
達成状況の分析	初期救急医療体制の確保や、医療安全の確保に取り組んだが、医療サービスの内容や実施主体が多岐にわたるため、市民意識調査における目標値を達成することはできなかった。		
<b>重点</b>	「いつまでも在宅で生活したい」と思う人の割合(地域包括ケア推進課)	%	93.8%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	56.9 59.9 62.9 65.9 68.9 71.9		4
実績	56.9 60.7 62.7 63.1 64.6		
達成状況の分析	住み慣れた地域の中で安心して生活していけるよう、地域のみんなで支え合う仕組み(地域包括ケアシステム)づくりに取り組んでいる。在宅での生活を希望する高齢者への支援についても周知に努めており、目標値には到達しなかったものの、わずかながら前年よりも上昇している。		
<b>重点</b>	三大疾病による死亡率(健康支援課)	%	-
	2015年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	56.1 54.6 54.1 53.6 53.1 52.6		-
実績	56.2 53.6 53.1 - -		
達成状況の分析	R4.11月確定予定(2020年度分実績) 【参考】2019年度達成率：101.8%		
<b>1-1</b>	病院・診療所の管理運営基準適合率(保健医療課)	%	106.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	89.5 90.0 91.0 92.0 93.0 94.0		5
実績	89.5 91.0 87.2 - 99.0		
達成状況の分析	国の通知に基づき、新型コロナウイルス感染症対策のため、検査表を用いた自己点検を医療監視とみなした結果、目標値を上回った。		
<b>2-1</b>	災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)への登録職員数(保健医療課)	人	100.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	2 6 8 10 12 14		5
実績	2 6 8 10 12		
達成状況の分析	計画どおりに人材育成を行い、目標を達成することができた。		
<b>★ 2-2</b>	結核罹患率(対人口10万人)(健康支援課)	-	117.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	12.8 11.6 10.8 10.0 10.0 10.0		5
実績	12.8 9.0 8.5 8.5 未確定		
達成状況の分析	2021年度は令和4年8月頃確定予定 【参考】2020年度達成率:117.6%		
<b>★ 3-1</b>	胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの5つのがん検診の平均受診率(健康支援課)	%	55.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	7.9 10.0 11.0 12.0 13.0 14.0		2
実績	7.9 7.6 8.1 7.2 未確定		
達成状況の分析	R4.5月末~6月初旬確定予定。 【参考】2020年度達成率：60%		



指標						単位	達成率
★ 3-2	特定健診受診率(国保年金課)					%	95.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	23.6	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	4
実績	23.6	24.5	28.4	25.4	未確定		
達成状況の分析	R4.10月確定予定。 【参考】2020年度達成率：97.7%						
指標						単位	達成率
★ 3-3	歯周疾患検診受診率(健康支援課)					%	93.3%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	6.6	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	4
実績	6.6	6.1	5.8	6.8	8.4		
達成状況の分析	R2年度より継続して、未受診勧奨はがきを受診券として使用可能とし(受診券再発行の手続きを省略)、未受診勧奨はがきの送付対象者を2世代追加し6世代(30.35.40.60.65.70歳)に送付したことで受診率は前年比1.6%増となったが、目標は達成できなかった。						
指標						単位	達成率
★ 3-4	自殺死亡率(対人口10万人)(健康支援課)					-	74.9%
	2015年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	16.4	16.0	15.0	14.9	14.9	14.9	2
実績	16.4	17.1	12.3	19.9	未確定		
達成状況の分析	2021年はR4年9月頃に確定予定。 2020年の自殺死亡率は19.9と大幅に増加している。自殺死亡率は全国的にも増加しており、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される。 【参考】2020年度達成率：74.9%						
指標						単位	達成率
4-1	自立支援型地域ケア会議に諮るケアプラン件数(地域包括ケア推進課)					件	50.3%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	-	144	192	192	288	288	2
実績	-	113	139	124	145		
達成状況の分析	当初計画では、短時間で数多くのケアプランを検討していくことを考えていたが、認知症、精神疾患、難治性疾患等のある高齢者の生活を丁寧に検討していくことを重視することにしたため、目標値には到達しなかった。						
指標						単位	達成率
4-2	認知症サポーター養成者数(地域包括ケア推進課)					人	22.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	7,624	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	1
実績	7,624	5,101	3,914	1,307	1,573		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、集合研修が出来なかったため、リモートでの講座開催を実施するなどの対応策を講じたが、コロナ禍以前の件数には戻らず、養成者数も目標値を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
4-3	一般介護予防事業参加者数(地域包括ケア推進課)					人	63.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	46,650	53,500	58,500	63,500	65,500	67,500	2
実績	46,650	48,296	53,483	34,407	41,374		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、教室実施を年間合わせて5か月以上中止としたため、目標値を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
5-1	障がい者相談支援延べ利用者数(障がい福祉課)					人	132.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	6,827	8,244	8,652	9,084	9,540	10,020	5
実績	6,827	9,372	10,311	11,681	12,610		
達成状況の分析	利用者が増加し、目標を達成した。 今後も引き続き利用者が増加することが見込まれることから、相談支援事業所に対する人材確保や人材育成の支援が必要である。						



指標							単位	達成率
5-2	障がい福祉サービスの支給決定者数(障がい福祉課)						人	95.7%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	3,984	4,183	4,392	4,612	4,843	5,085	4	
実績	3,984	4,065	4,363	4,507	4,635			
達成状況の分析	利用者は微増しているが、目標を達成することができなかった。 【参考】2021年度前年比 102.8% (目標:前年比105%)							
指標							単位	達成率
★5-3	就労継続支援B型事業所の平均工賃額(月額)(障がい福祉課)						円	91.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	18,964	19,500	20,000	20,400	20,700	21,000	4	
実績	18,964	19,828	19,151	19,028	未確定			
達成状況の分析	R4.9月確定予定。 【参考】2020年度達成率: 93.3%							
指標							単位	達成率
5-4	就労移行支援事業の利用者数(障がい福祉課)						人	91.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	2,123	2,460	2,592	2,736	2,892	3,048	4	
実績	2,123	2,613	2,295	2,440	2,652			
達成状況の分析	2018年度までは利用者数が順調に伸び、2021年度も前年度比では増えたものの、本サービスの利用期間は原則2年間であることなどが影響し、目標値に達しなかった。							
指標							単位	達成率
★6-1	1人あたりの診療費(国民健康保険)(国保年金課)						円	110.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	278,519	295,000	304,000	314,000	321,000	328,000	5	
実績	278,519	294,464	304,433	290,284	未確定			
達成状況の分析	R4.6月確定予定。 【参考】2020年度達成率: 108.2%							
指標							単位	達成率
6-2	ジェネリック医薬品の使用率(国保年金課、社会福祉第一課)						%	100.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	75.1	80.5	81.0	81.5	82.0	82.5	5	
実績	75.1	78.5	80.9	81.8	82.0			
達成状況の分析	ジェネリック医薬品差額通知等により使用率の向上に努め、生活保護世帯については83.9%(前年度83.9%)、国保世帯については81.5%(前年度81.2%)と、生保分は前年比で同率を維持、国保分は前年度を上回り、全体としても目標達成となった。							
指標							単位	達成率
6-3	生活保護受給者で就労可能な者のうち就労支援事業に参加した者の割合(社会福祉第一課)						%	137.3%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	30.1	40.0	40.5	41.0	41.5	42.0	5	
実績	30.1	28.4	32.7	58.7	57.0			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、就労支援事業等の新規受付を停止していた期間(延べ4か月程)があるため、参加割合は減少している。 ※厚生労働省の指標変更に伴い、2019年度実績から「生活保護受給者で就労支援事業等に参加可能な者」のうち、参加した者の割合」として集計。							



総合計画体系	基本目標	1 良好な生活機能が確保されている都市(まち)
	重点項目	1-3 自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」
	指標関係課	地域安全課、環境政策課、環境業務課、環境指導課、環境施設課、保健衛生課、森林水産課、建築指導課、建築住宅課、公園緑地課

### 1 主要施策

1-3-1 既存ストックの有効活用 1-3-2 公園・緑地の確保 1-3-3 スマートシティの取組の推進  
1-3-4 自然環境の保全 1-3-5 廃棄物対策の推進 1-3-6 暮らしの安全・衛生の確保

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.1%	7.1%	7.1%	5.2%	
2	どちらかと言えば感じられる	29.4%	32.6%	33.9%	32.5%	
3	どちらかと言えば感じられない	35.2%	31.4%	31.6%	33.1%	
4	感じられない	12.6%	10.8%	13.9%	15.4%	
5	いずれにも当てはまらない	12.3%	11.4%	7.5%	8.0%	
6	無回答	5.4%	6.7%	6.0%	5.8%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	4.0点(76/19)
-----	-------------

内部評価結果	a
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	4.0点(76/19)
-----	-------------

内部評価結果	a
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

・概ね目標を達成している。特に、重点目標の「居住環境に満足している人の割合」、「2013年度総排出量(3,401千t-CO2)を基準とする温室効果ガス排出削減率」及び主要施策の「1-3-1 既存ストックの有効活用」に関する取組の成果が出ている。  
・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。  
・主要施策の「1-3-6 暮らしの安全・衛生の確保」に関する既存事業の検証を行い、効果的なものとなるよう事業の見直しを行うこと。

### 4 外部評価

外部評価結果	A
--------	---

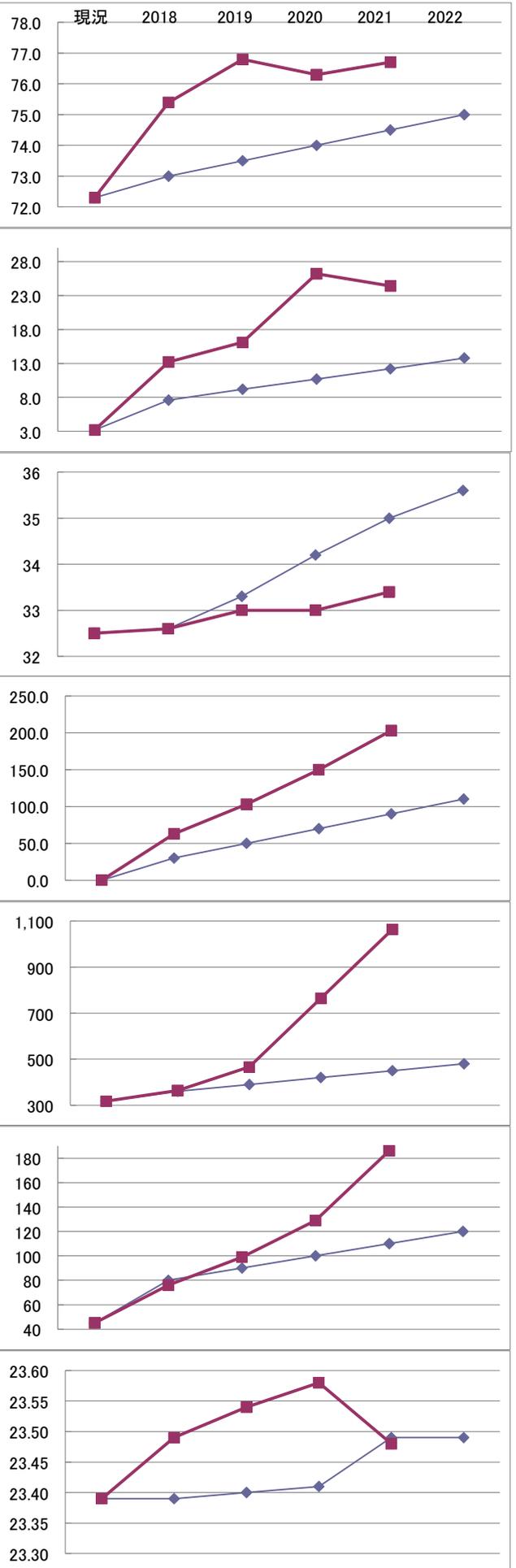
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

・成果が出ている。  
・耐震化工事、空き家バンク登録、温室効果ガス排出削減率などは順調に目標をクリアしており、居住環境の充実は一定の評価してもよいのではないか。ただし、市街地やその周辺地で緑地が減少し、花のまちづくりを担う団体の高齢化が進んでいることについては、早急に手を打つべきだと考える。

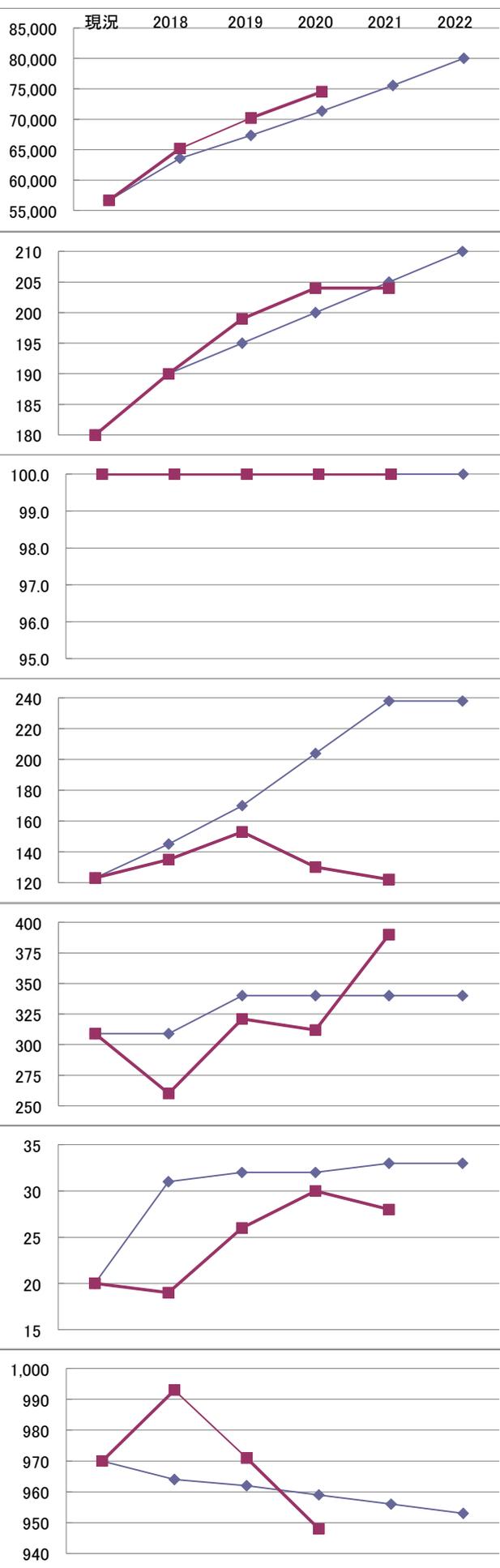
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓【★】は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

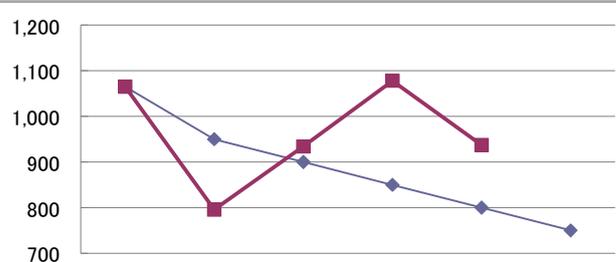
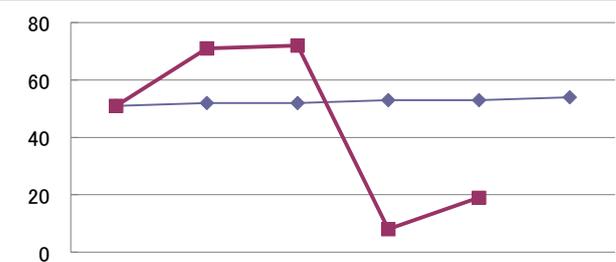
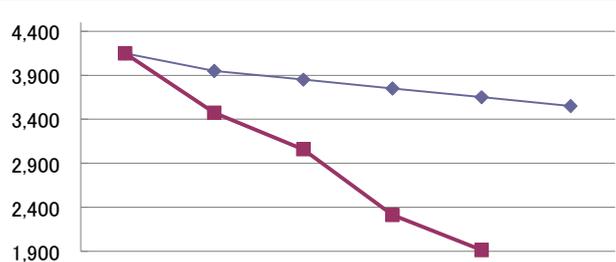
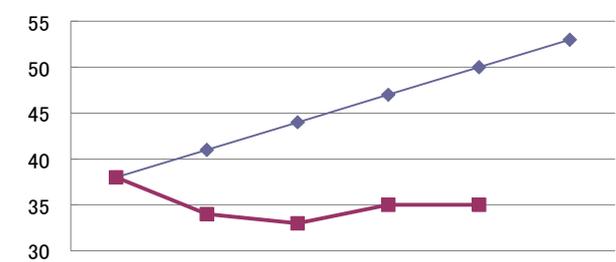
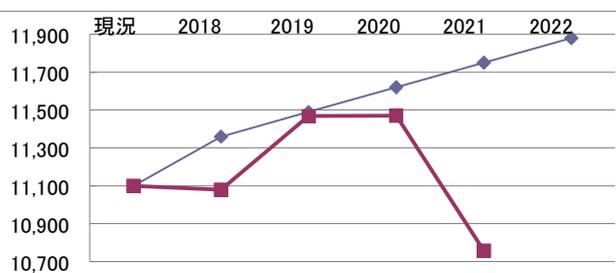
重点	指標					単位	達成率
	居住環境に満足している人の割合(地域安全課、環境政策課、環境業務課、環境施設課、建築住宅課、建築行政課)					%	103.0%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	72.3	73.0	73.5	74.0	74.5	75.0	5
実績	72.3	75.4	76.8	76.3	76.7		
達成状況の分析	居住環境に関する各種取組を実施した結果、目標を達成することができた。						
重点	指標					単位	達成率
	2013年度総排出量(3,401千t-CO2)を基準とする温室効果ガス排出削減率(環境政策課)					%	200.0%
	2014年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	3.2	7.6	9.2	10.7	12.2	13.8	5
実績	3.2	13.2	16.1	26.2	24.4		
達成状況の分析	家庭部門で大きく削減でき、目標を達成できた。 【参考】環境基本計画 2021目標値 9.2%						
1-1	指標					単位	達成率
	市営住宅の高度のバリアフリー化率(建築住宅課)					%	95.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	32.5	32.6	33.3	34.2	35.0	35.6	4
実績	32.5	32.6	33.0	33.0	33.4		
達成状況の分析	高齢化が進んでいる市営住宅の建替計画等を計画的に進め、高齢者等に配慮したバリアフリー化を推進したが、一部の事業で遅れが見られ、目標を達成することができなかった。						
1-2	指標					単位	達成率
	空き家バンク登録件数(累計)(建築住宅課)					件	225.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	0	30	50	70	90	110	5
実績	0	63	103	150	203		
達成状況の分析	不動産取引に関し専門的知識を有する団体である(一)REC宮崎に空き家バンクの登録及び空き家等に係る相談業務を委託、連携を強化したことにより、目標を大きく上回る成果を上げている。						
1-3	指標					単位	達成率
	耐震診断補助件数(累計)(建築行政課)					戸	236.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	317	360	390	420	450	480	5
実績	317	364	466	764	1,064		
達成状況の分析	耐震診断士による無料耐震診断を行うとともに、多様な媒体にて補助制度の周知を図ることにより、目標を達成することができた。						
1-4	指標					単位	達成率
	耐震改修工事補助件数(累計)(建築行政課)					戸	169.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	45	80	90	100	110	120	5
実績	45	76	99	129	186		
達成状況の分析	耐震診断件数の増加に伴い、耐震改修の補助件数も増加し、目標を達成することができた。						
2-1	指標					単位	達成率
	市民1人あたりの都市公園面積(公園緑地課)					m <sup>2</sup> /人	100.0%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	23.39	23.39	23.40	23.41	23.49	23.49	4
実績	23.39	23.49	23.54	23.58	23.48		
達成状況の分析	開発による公園の整備等により公園面積が約0.03ha増加したが、人口が約1,750人増加したため、目標を達成することができなかった。						



指標		単位	達成率
★ 3-1	太陽光発電設備導入容量(10kW未満)(環境政策課)	kW	98.7%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	56,667 63,575 67,339 71,325 75,547 80,020		4
実績	56,667 65,194 70,194 74,532 未確定		
達成状況の分析	確定時期未定(昨年は9月) 【参考】2020年度達成率:104.5% 【参考】2021年9月末現在達成率:101.1%		
指標		単位	達成率
3-2	みやざきエコアクション認証登録事業者数(累計)(環境政策課)	事業者	99.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	180 190 195 200 205 210		4
実績	180 190 199 204 204		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により十分な周知ができず、目標を達成できなかった。		
指標		単位	達成率
4-1	公共用水域環境基準(BOD)達成率(環境指導課)	%	100.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	100.0 100.0 100.0 100.0 100.0 100.0		5
実績	100.0 100.0 100.0 100.0 100.0		
達成状況の分析	公共用水域の水質は概ね良好であり、検査地点のBOD値は、いずれも環境基準値内であるため、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
4-2	植林面積(森林水産課)	ha	51.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	123 145 170 204 238 238		2
実績	123 135 153 130 122		
達成状況の分析	植林に係る補助を継続して実施しているが、高齢化や世代交代等により森林に無関心な所有者が増えていることから、植林面積が増えず目標達成に至らなかった。 【参考】植林率 R2年度:41.4% R3年度:31.1%		
指標		単位	達成率
4-3	伐採面積(森林水産課)	ha	114.7%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	309 309 340 340 340 340		5
実績	309 260 321 312 390		
達成状況の分析	木材価格が上昇したことにより伐採面積が増加し目標を達成できた。 【参考】伐採届件数 R2年度:696件 R3年度:833件		
指標		単位	達成率
4-4	環境学習パートナー派遣回数(環境政策課)	回	84.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	20 31 32 32 33 33		3
実績	20 19 26 30 28		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響等でキャンセルが7件あり、目標値には届かなかった。		
指標		単位	達成率
★ 5-1	市民1人1日あたりのごみ排出量(環境政策課)	g	100.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	970 964 962 959 956 953		5
実績	970 993 971 948 未確定		
達成状況の分析	R4.6月確定予定 順調に削減できている。引き続き啓発を続ける。 【参考】2020年度達成率:101.2%		



指標						単位	達成率
5-2	事業系一般廃棄物収集運搬業許可業者契約件数(環境業務課)					件	91.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	11,100	11,360	11,490	11,620	11,750	11,880	4
実績	11,100	11,079	11,468	11,470	10,758		
達成状況の分析	2017年度に市内全事業所(16,543件)にアンケートを実施した。また、継続的に商工会議所を通じた啓発チラシの配布や、飲食店や介護施設の開設時にもチラシの配布を実施している。契約件数は減少しており、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響と思われる。						
指標						単位	達成率
6-1	青色回転灯防犯パトロール活動団体数(地域安全課)					団体	70.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	38	41	44	47	50	53	2
実績	38	34	33	35	35		
達成状況の分析	青色回転灯防犯パトロール活動団体の功労者表彰式を実施するなど広く周知を図ったが、目標達成できなかった。						
指標						単位	達成率
6-2	交通事故発生件数(地域安全課)					件	190.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	4,150	3,950	3,850	3,750	3,650	3,550	5
実績	4,150	3,473	3,058	2,311	1,913		
達成状況の分析	警察及び交通安全協会等の関係機関・団体と連携した街頭キャンペーンや交通指導員による街頭指導等、積極的に交通安全啓発活動を実施したことから、目標を達成することができた。						
指標						単位	達成率
6-3	食品事業者等の開催する講習会への講師派遣回数(保健衛生課)					回	15.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	51	52	52	53	53	54	1
実績	51	71	72	8	19		
達成状況の分析	講師派遣の依頼はあるものの、新型コロナウイルス感染拡大状況下であり、実施を見合わせたものが多く、目標を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
6-4	犬猫に関する苦情件数(保健衛生課)					件	85.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	1,065	950	900	850	800	750	3
実績	1,065	796	934	1,078	937		
達成状況の分析	苦情件数が減少傾向にあるものの、依然として猫の苦情件数が多く、目標を達成することができなかった。						



総合計画体系	基本目標	1 良好な生活機能が確保されている都市(まち)
	重点項目	1-4 災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」
	指標関係課	危機管理課、地域安全課、環境施設課、土木課、水道整備課、下水道整備課、消防局・予防課、消防局・警防課、消防局・指令課

### 1 主要施策

1-4-1 防災機能の充実 1-4-2 消防・救急体制の充実 1-4-3 生活インフラの維持・整備

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.1%	7.5%	9.3%	7.9%	
2	どちらかと言えば感じられる	30.8%	33.7%	37.7%	39.0%	
3	どちらかと言えば感じられない	35.0%	31.4%	29.4%	29.1%	
4	感じられない	14.0%	11.5%	12.4%	11.8%	
5	いずれにも当てはまらない	10.2%	9.1%	5.8%	6.8%	
6	無回答	4.9%	6.8%	5.4%	5.4%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	4.3点(52/12)
-----	-------------

内部評価結果	a
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	4.4点(53/12)
-----	-------------

内部評価結果	a
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

・概ね目標を達成している。特に、重点目標の「防災体制が整っている」と感じている人の割合」及び「宮崎市防災メール登録者数」に関する取組の成果が出ている。  
 ・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。

### 4 外部評価

外部評価結果	A
--------	---

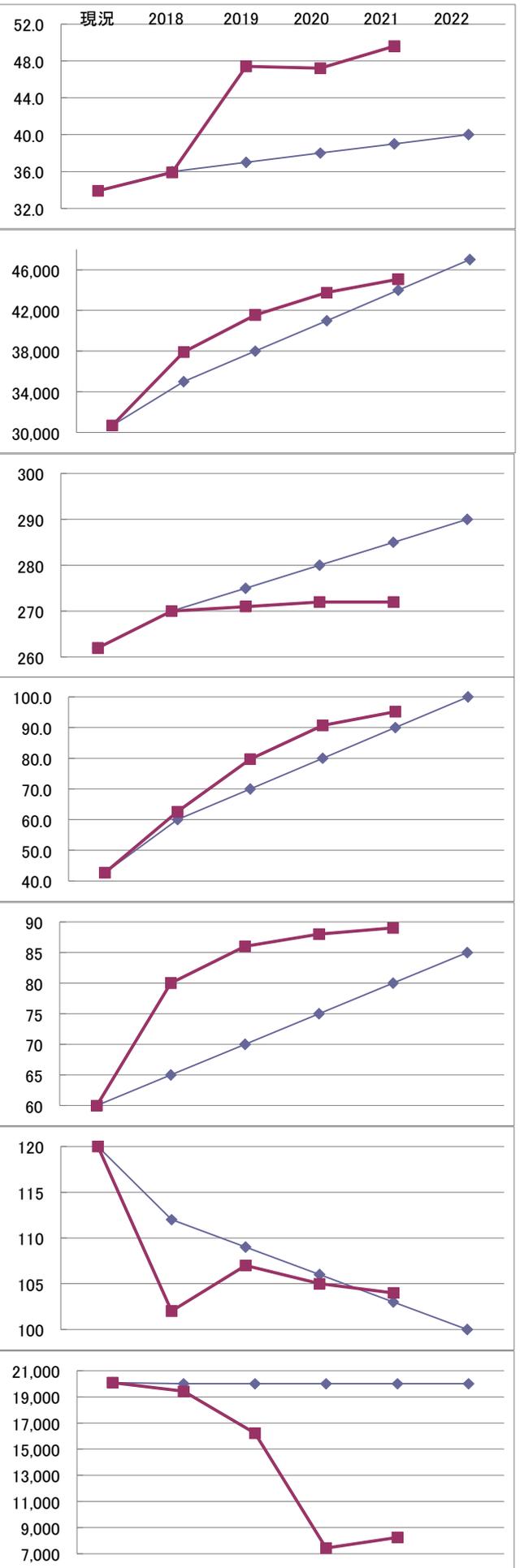
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

・成果が出ている。  
 ・近年は毎年のように大規模災害が発生して防災の重要性が認識されているためか、多くの施策で積極な取り組みがうかがえる。ただし、防災は「想定外」への対応となることが多いため、現状に満足することなく不断の努力を積み重ねてほしい。

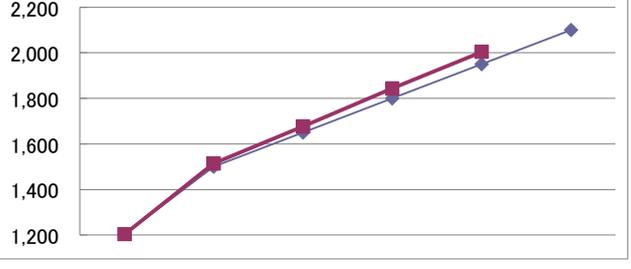
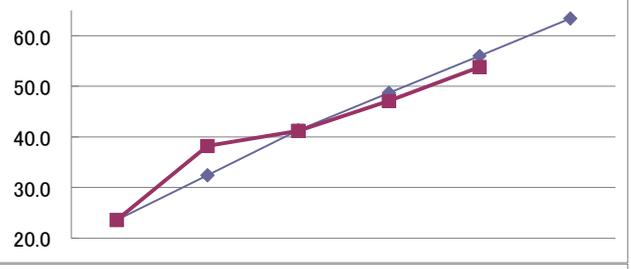
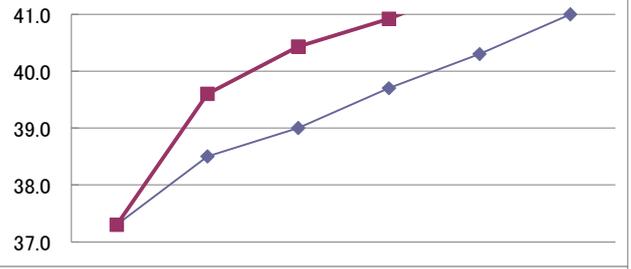
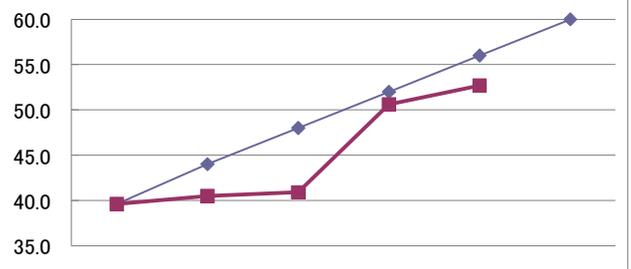
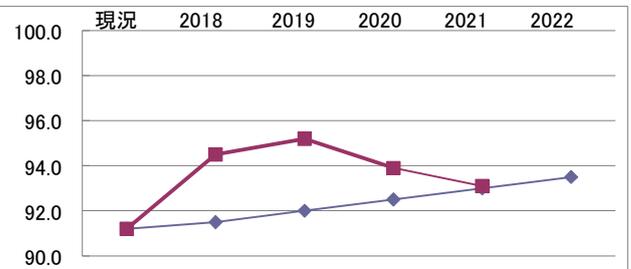
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓【★】は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

重点	指標	単位	達成率
重点	「防災体制が整っている」と感じている人の割合(危機管理課)	%	127.2%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
	目標 33.9 36.0 37.0 38.0 39.0 40.0		5
実績	33.9 35.9 47.4 47.2 49.6		
達成状況の分析	自治会等が行う避難場所等の整備費用の一部補助や、地震や津波等の緊急時に自動で起動する「宮崎市防災ラジオ」について、津波の浸水が想定される区域内の販売対象を拡充(高齢者、障がい者、消防団等の支援者等)し防災体制を整備したことで、目標を達成することができた。		
重点	指標	単位	達成率
	宮崎市防災メール登録者数(危機管理課)	人	102.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	30,691 35,000 38,000 41,000 44,000 47,000		5
実績	30,691 37,914 41,560 43,758 45,068		
達成状況の分析	市広報の記事掲載や出前講座等にて、登録啓発チラシの配布や登録呼びかけを行うなど継続的に啓発を図ったことで目標を達成することができた。		
重点	指標	単位	達成率
	1-1 一時避難ビルの指定数(地域安全課)	件	95.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	262 270 275 280 285 290		4
実績	262 270 271 272 272		
達成状況の分析	地域住民や関係課の情報提供により随時指定を行っているが、令和3年度は既存の津波避難ビルの協定変更のみで新規指定はなく、達成できなかった。		
重点	指標	単位	達成率
	1-2 土砂災害ハザードマップ整備率(土木課)	%	105.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	42.7 60.0 70.0 80.0 90.0 100.0		5
実績	42.7 62.6 79.7 90.7 95.2		
達成状況の分析	県による土砂災害警戒区域の指定後、速やかに土砂災害ハザードマップの作成を進めたため、目標を達成することができた。		
重点	指標	単位	達成率
	1-3 企業との災害協定締結数(危機管理課)	件	111.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	60 65 70 75 80 85		5
実績	60 80 86 88 89		
達成状況の分析	災害時の災害対応力向上について企業との認識の共有を図りながら、実効性のある連携体制の構築を推進したことにより、目標を達成することができた。		
重点	指標	単位	達成率
	2-1 119番通報入電から救急出動指令までの時間(消防局・指令課)	秒	99.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	120 112 109 106 103 100		4
実績	120 102 107 105 104		
達成状況の分析	ダブルチェック体制により、迅速・的確な指令を徹底してきたが、新型コロナウイルス感染症関連の通報等での出動判断のための聞き取りに時間を要した事例がみられたため、目標を達成できなかった。		
重点	指標	単位	達成率
	2-2 応急手当受講者数(消防局・警防課)	人	41.2%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	20,096 20,000 20,000 20,000 20,000 20,000		1
実績	20,096 19,426 16,216 7,434 8,244		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、5月、8、9月及び、1月から3月の講習会を中止したこともあり目標を達成できなかった。		



指標		単位	達成率
2-3	防火管理者の選任率(消防局・予防課)	%	100.1%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	91.2 91.5 92.0 92.5 93.0 93.5		5
実績	91.2 94.5 95.2 93.9 93.1		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、講習会の中止や一部制限等があったが、追加の講習会を開催して、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
2-4	住宅用火災警報器の作動点検率(消防局・予防課)	%	94.1%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	39.6 44.0 48.0 52.0 56.0 60.0		4
実績	39.6 40.5 40.9 50.6 52.7		
達成状況の分析	住宅用火災警報器の作動点検の必要性や重要性について広報等を行ったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、広報等の一部制限を受けるなど、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
3-1	水道管路(口径150mm以上)耐震化率(上下水道局・水道整備課)	%	103.1%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	37.3 38.5 39.0 39.7 40.3 41.0		5
実績	37.3 39.6 40.4 40.9 41.6		
達成状況の分析	計画的に経年管更新事業や幹線管路耐震化事業に取り組んだ結果、水道管路の耐震化率の目標を達成することが出来た。		
指標		単位	達成率
3-2	重要路線内の要改善老朽下水道管きょ改善率(上下水道局・下水道整備課)	%	96.1%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	23.6 32.4 41.3 48.7 56.0 63.4		4
実績	23.6 38.2 41.2 47.1 53.8		
達成状況の分析	管の腐食状況等を再精査したところ、事業費の大きい大口径箇所優先度が上がったため、全体の改築延長は伸びなかったが、概ね達成出来た。		
指標		単位	達成率
3-3	公設合併処理浄化槽設置基数(環境施設課)	件	102.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	1,204 1,500 1,650 1,800 1,950 2,100		5
実績	1,204 1,514 1,677 1,844 2,004		
達成状況の分析	2017年度からPFI方式により事業を実施しており、民間事業者の技術やノウハウを活かした取組みにより、目標を達成することができた。		



総合計画体系	基本目標	2 良好な地域社会が形成されている都市(まち)
	重点項目	2-1 地域に愛着や誇りをもつ「みやざきっ子の育成」
	指標関係課	学校施設課、学校教育課、教育情報研修センター、生涯学習課、保健給食課

### 1 主要施策

2-1-1 学力向上の取組の推進 2-1-2 健やかな心身の育成 2-1-3 特別支援教育の充実  
2-1-4 教職員の資質の向上 2-1-5 教育環境の充実と学校施設の利活用 2-1-6 地域と学校との連携の推進

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、地域に愛着や誇りをもつ「みやざきっ子の育成」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.5%	7.5%	7.1%	8.0%	
2	どちらかと言えば感じられる	29.2%	31.1%	34.0%	32.3%	
3	どちらかと言えば感じられない	31.3%	28.8%	28.5%	29.9%	
4	感じられない	12.1%	11.5%	12.7%	13.9%	
5	いずれにも当てはまらない	16.6%	14.3%	11.3%	10.0%	
6	無回答	5.3%	6.8%	6.4%	5.9%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	3.8点(75/20)
-----	-------------

内部評価結果	b
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	4.3点(68/16)
-----	-------------

内部評価結果	a
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

・取組がやや遅れている。ただし、主要施策の「2-1-3 特別支援教育の充実」、「2-1-4 教職員の資質の向上」及び「2-1-5 教育環境の充実と学校施設の利活用」に関する取組の成果が出ている。  
・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、影響を受けた指標の数は昨年度の4つから6つに増えている。

### 4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

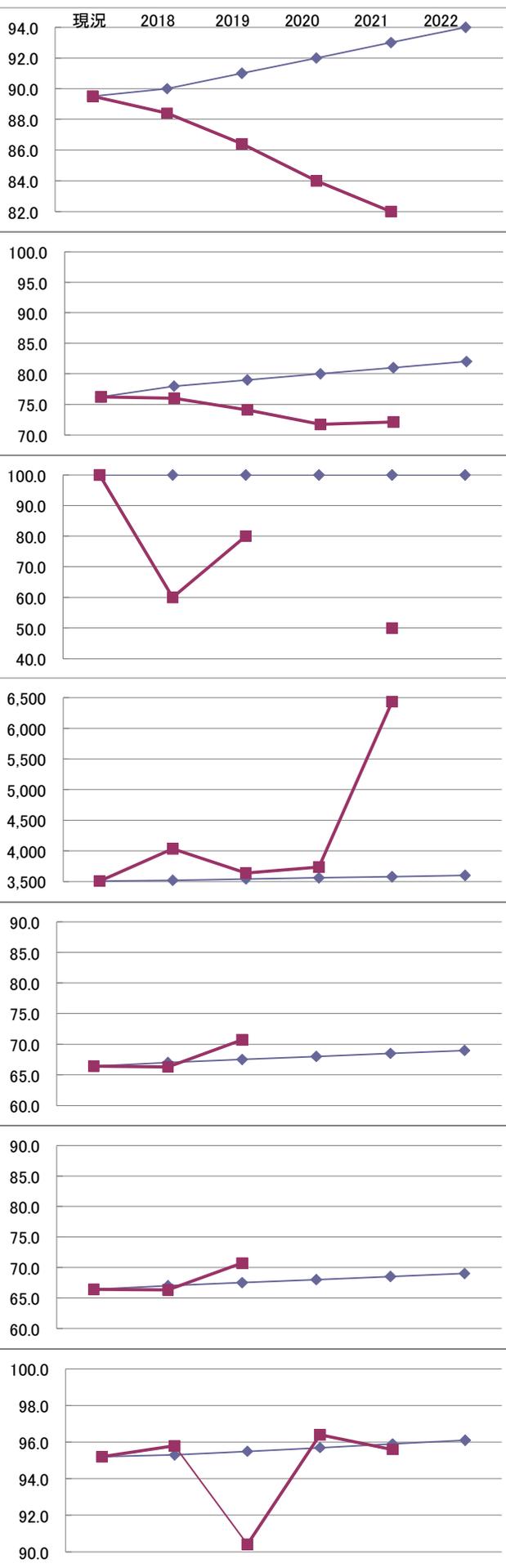
〔外部評価での主な意見（宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会）〕

・一定の成果が出ている。  
・郷土の歴史や偉人・文化財については大切に継承していく心を育てていただきたい。  
・コロナ禍においても(緊急事態宣言等での休校期間もあり)、不登校児童の増加傾向に歯止めをかける取組の強化をお願いしたい。  
・将来の夢や希望を持つ児童生徒が、年々減少している点は気がかりである。学校のみならず、家庭や地域など複合的な取り組みが必要と思われる。

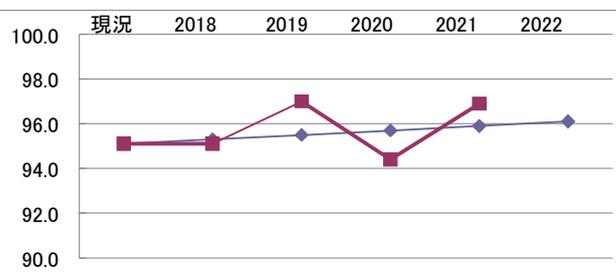
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓「▲」は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

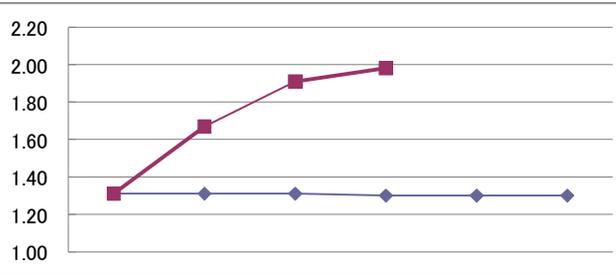
指標		単位	達成率				
重点	将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合(小学生)(学校教育課)	%	88.2%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	89.5	90.0	91.0	92.0	93.0	94.0
実績	89.5	88.4	86.4	84.0	82.0		
達成状況の分析		目標を達成することができなかった。今後も継続して取組の充実を図っていく必要がある。					
指標		単位	達成率				
重点	将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合(中学生)(学校教育課)	%	89.0%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	76.2	78.0	79.0	80.0	81.0	82.0
実績	76.2	76.0	74.1	71.7	72.1		
達成状況の分析		前年度に比べ実績は上がったが、目標を達成することができなかった。今後も継続して取組の充実を図っていく必要がある。					
指標		単位	達成率				
1-1	全国学力・学習状況調査において、平均正答率が全国水準以上の教科区分数の割合(学校教育課)	%	50.0%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績	100.0	60.0	80.0	-	50.0		
達成状況の分析		目標を達成することができなかった。今後も継続して取組の充実を図っていく必要がある。					
指標		単位	達成率				
1-2	情報教育アドバイザーの小学校への派遣回数(教育情報研修センター)	回	179.7%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	3,506	3,520	3,540	3,560	3,580	3,600
実績	3,506	4,035	3,639	3,734	6,434		
達成状況の分析		派遣人数増員、授業支援へのニーズの高まりが実績値上昇につながった。4校に1校の人員配置、夏季休業等の研修サポートが増えたことも要因である。					
指標		単位	達成率				
1-3	読書が好きな児童生徒の割合(小学生)(学校教育課)	%	-				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	66.4	67.0	67.5	68.0	68.5	69.0
実績	66.4	66.3	70.7	-	-		
達成状況の分析		全国学力・学習状況調査の検査項目が変わり、アンケートの実施ができなかった。 【参考】令和3年度学校図書館及び読書に関する調査結果:61.4%					
指標		単位	達成率				
1-3	読書が好きな児童生徒の割合(中学生)(学校教育課)	%	-				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	66.4	67.0	67.5	68.0	68.5	69.0
実績	66.4	66.3	70.7	-	-		
達成状況の分析		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全国学力・学習状況調査は実施されなかった。 【参考】令和2年度学校図書館及び読書に関する調査結果:61.6%					
指標		単位	達成率				
2-1	困っている人を助けたい・人に親切にしたいと思う児童生徒の割合(小学生)(学校教育課)	%	99.7%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	95.2	95.3	95.5	95.7	95.9	96.1
実績	95.2	95.8	90.4	96.4	95.6		
達成状況の分析		目標を達成することができなかった。今後も継続して取組の充実を図っていく必要がある。					



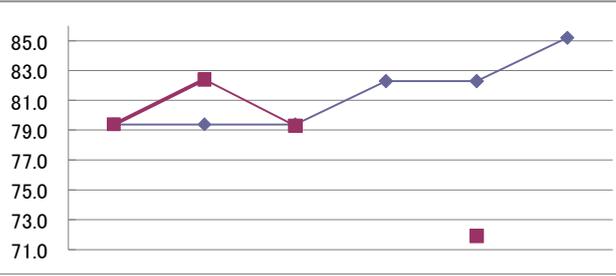
指標						単位	達成率
2-1	困っている人を助けたい・人に親切にしたいと思う児童生徒の割合(中学生)(学校教育課)					%	101.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	95.1	95.3	95.5	95.7	95.9	96.1	5
実績	95.1	95.1	97.0	94.4	96.9		
達成状況の分析	各学校における道徳教育の研修や授業実践の充実が図られたことが要因と考えられる。						



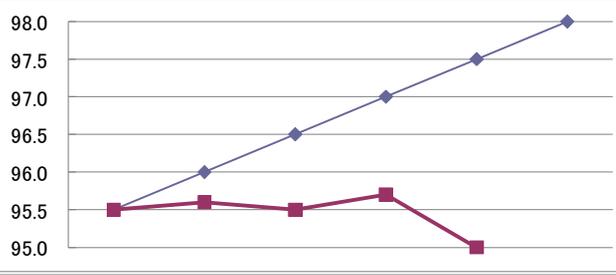
指標						単位	達成率
★ 2-2	不登校児童生徒の割合(学校教育課)					%	65.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	1.31	1.31	1.31	1.30	1.30	1.30	2
実績	1.31	1.67	1.91	1.98	-		
達成状況の分析	各学校や教育支援教室での対応を行っているが、増加傾向を止めることはできていない。価値観の多様化により、学校で学ぶことに対する意識が下がってきていることも一因として考えられる。※2021年度においては「諸課題調査」の集計結果が届いていない(11月予定)						



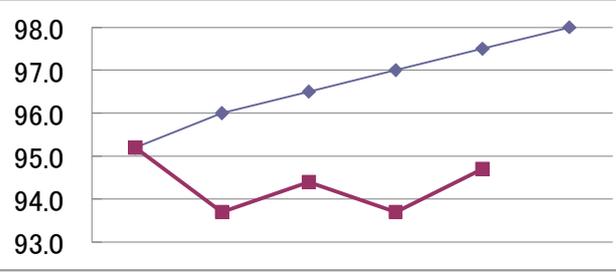
指標						単位	達成率
2-3	全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、平均値が全国水準以上の調査項目数の割合(学校教育課)					%	87.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	79.4	79.4	79.4	82.3	82.3	85.2	3
実績	79.4	82.4	79.3	-	71.9		
達成状況の分析	目標を達成することができなかった。今後も継続して取組の充実を図っていく必要がある。						



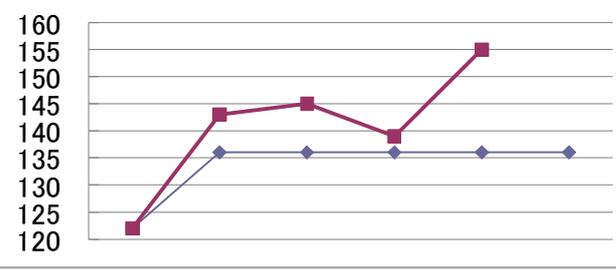
指標						単位	達成率
2-4	朝食を食べる児童生徒の割合(小学生)(保健給食課)					%	97.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	95.5	96.0	96.5	97.0	97.5	98.0	4
実績	95.5	95.6	95.5	95.7	95.0		
達成状況の分析	朝食を食べる児童の割合は、昨年度を下回っており、目標達成には至らなかった。過去5年間で最低値となったことから、より一層事業を推進していく必要がある。(R3年度全国学力・学習状況調査結果による)						



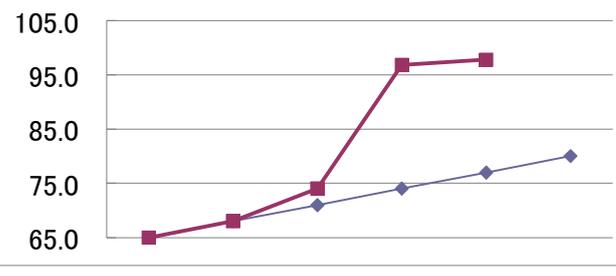
指標						単位	達成率
2-4	朝食を食べる児童生徒の割合(中学生)(保健給食課)					%	97.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	95.2	96.0	96.5	97.0	97.5	98.0	4
実績	95.2	93.7	94.4	93.7	94.7		
達成状況の分析	朝食を食べる生徒の割合は、昨年度を上回り、2016年度に次ぐ割合となったものの目標は達成していないことから、より一層事業を推進していく必要がある。(R3年度全国学力・学習状況調査結果による)						



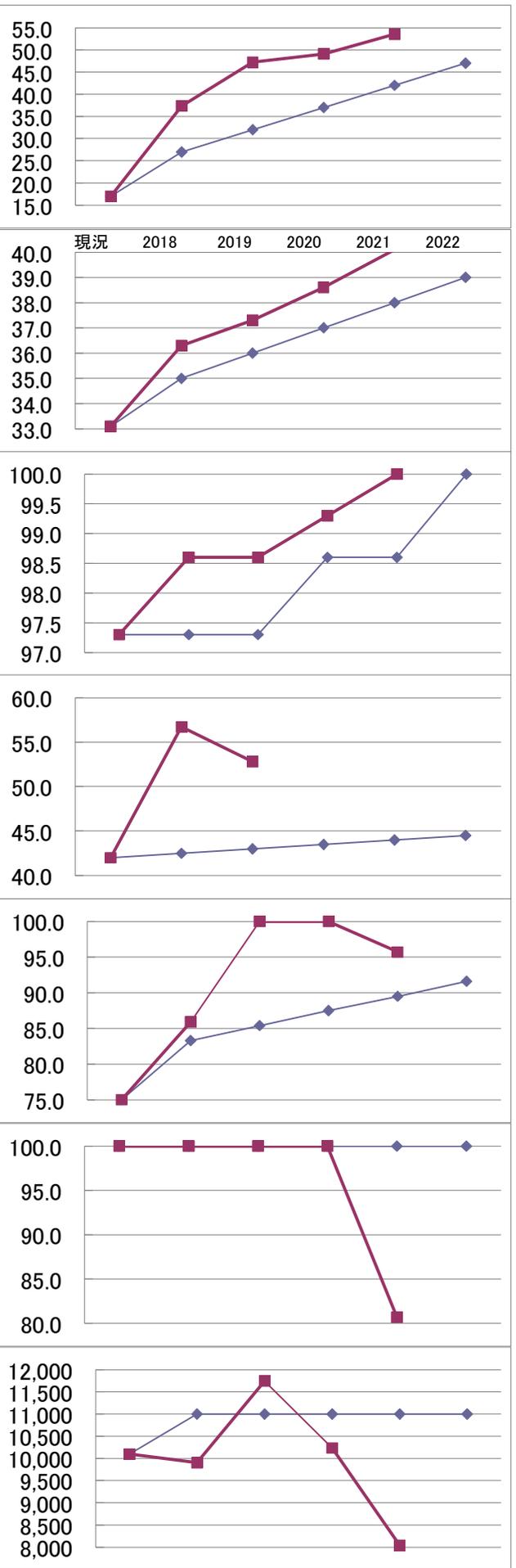
指標						単位	達成率
3-1	授業スタッフ、スクールサポーター、生活・学習アシスタントの配置人数(学校教育課)					人	114.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	122	136	136	136	136	136	5
実績	122	143	145	139	155		
達成状況の分析	授業スタッフ(R3より、コーディネーターサポートスタッフを含む)やスクールサポーターについては、学校の実情に応じた配置ができた。しかし、生活・学習アシスタントについては、採用枠に対する募集希望人数が少なく、今後とも広く人材の確保が求められる。						



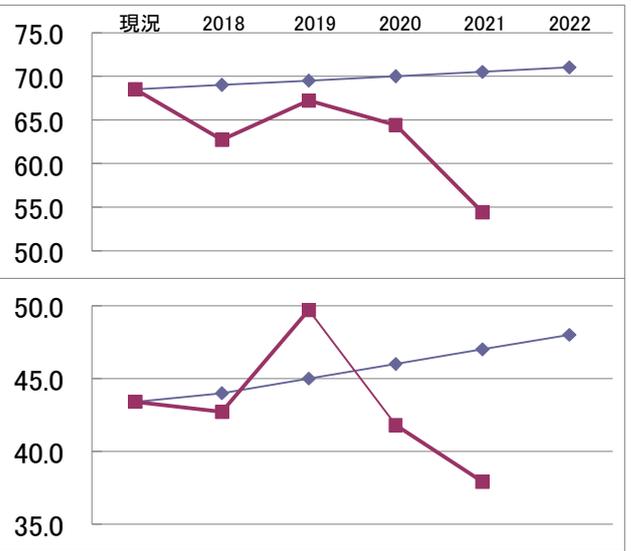
指標						単位	達成率
4-1	市の研修を受講後、学校で研修成果を生かした教職員の割合(教育情報研修センター)					%	127.0%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	65.0	68.0	71.0	74.0	77.0	80.0	5
実績	65.0	68.0	74.0	96.8	97.8		
達成状況の分析	受講者のニーズを捉えた研修になっていたこと、研修内容を教育現場で生かしてもらえるように意識づけをしてきたことが要因と考える。						



指標		単位	達成率				
5-1	小・中学校の体育館照明器具の耐震化率(学校施設課)	%	127.4%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	17.0	27.0	32.0	37.0	42.0	47.0	5
実績	17.0	37.4	47.2	49.1	53.5		
達成状況の分析	事業計画通り3校耐震化を実施し、目標を達成することができた。						
指標		単位	達成率				
5-2	小・中学校のトイレの洋式化率(学校施設課)	%	105.5%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	33.1	35.0	36.0	37.0	38.0	39.0	5
実績	33.1	36.3	37.3	38.6	40.1		
達成状況の分析	トイレ洋式化推進事業(10校)に加えて、トイレ改修事業(3校)も実施した結果、目標を達成することができた。						
指標		単位	達成率				
5-3	小・中学校の超高速インターネットの整備率(教育情報研修センター)	%	101.4%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	97.3	97.3	97.3	98.6	98.6	100.0	5
実績	97.3	98.6	98.6	99.3	100.0		
達成状況の分析	校務用パソコンが利用するネットワーク及び、GIGAスクール用の学習用iPadが利用するネットワークは72学校すべて光回線を整備した。						
指標		単位	達成率				
6-1	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることができる」と回答した生徒の割合(学校教育課)	%	-				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	42.0	42.5	43.0	43.5	44.0	44.5	-
実績	42.0	56.7	52.8	-	-		
達成状況の分析	新型コロナウイルスの影響により、中学校で職場体験学習を実施できたのは校のみであることから、指標として参考とできない。						
指標		単位	達成率				
6-2	地域人材や産業界と連携・協働したキャリア教育に取り組んでいる小・中学校の割合(小学校)(学校教育課)	%	106.9%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	75.0	83.3	85.4	87.5	89.5	91.6	5
実績	75.0	85.9	100.0	100.0	95.7		
達成状況の分析	新型コロナウイルスの影響による試行錯誤の状況もあり、連携状況は低下したと考えられる。						
指標		単位	達成率				
6-2	地域人材や産業界と連携・協働したキャリア教育に取り組んでいる小・中学校の割合(中学校)(学校教育課)	%	80.7%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	3
実績	100.0	100.0	100.0	100.0	80.7		
達成状況の分析	新型コロナウイルスの影響により職場体験学習が実施できなかった学校が大半であることから、連携状況は低下したと考えられる。						
指標		単位	達成率				
6-3	学校支援ボランティアの人数(生涯学習課)	人	73.1%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	10,096	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	2
実績	10,096	9,902	11,743	10,234	8,041		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行事の中止や縮小により、目標を達成できなかった。						



指標							単位	達成率
6-4	地域の行事に参加している児童生徒の割合(小学生) (生涯学習課)						%	77.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	68.5	69.0	69.5	70.0	70.5	71.0	2	
実績	68.5	62.7	67.2	64.4	54.4			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染拡大による行事の中止や縮小により、例年と比べ行事自体が減ったことや、外出自粛の傾向もあり目標を達成できなかった。							
指標							単位	達成率
6-4	地域の行事に参加している児童生徒の割合(中学生) (生涯学習課)						%	80.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	43.4	44.0	45.0	46.0	47.0	48.0	3	
実績	43.4	42.7	49.7	41.8	37.9			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染拡大による行事の中止や縮小により、例年と比べ行事自体が減ったことや、外出自粛の傾向もあり目標を達成できなかった。							



総合計画体系	基本目標	2 良好な地域社会が形成されている都市(まち)
	重点項目	2-2 多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」
	指標関係課	都市戦略課、地域安全課、地域コミュニティ課、文化・市民活動課、福祉総務課、地域包括ケア推進課、消防局・総務課

### 1 主要施策

2-2-1 地域コミュニティの活性化 2-2-2 地域福祉活動の充実 2-2-3 高齢者の生きがいの場の創出  
2-2-4 地域防災の推進 2-2-5 移住・定住対策の推進

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	4.3%	6.1%	5.8%	4.8%	
2	どちらかと言えば感じられる	25.2%	27.6%	30.1%	29.4%	
3	どちらかと言えば感じられない	37.5%	34.9%	34.2%	34.3%	
4	感じられない	14.7%	12.8%	16.3%	17.2%	
5	いずれにも当てはまらない	12.7%	11.4%	7.9%	8.4%	
6	無回答	5.6%	7.2%	5.7%	5.9%	
計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	3.4点(57/17)
-----	-------------

内部評価結果	b
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	3.4点(57/17)
-----	-------------

内部評価結果	b
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

- ・取組がやや遅れている。ただし、主要施策の「2-2-5 移住・定住対策の推進」に関する取組の成果が出ている。
- ・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。
- ・主要施策の「2-2-1 地域コミュニティの活性化」に関する既存事業の検証を行い、効果的なものとなるよう事業の見直しを行うこと。

### 4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

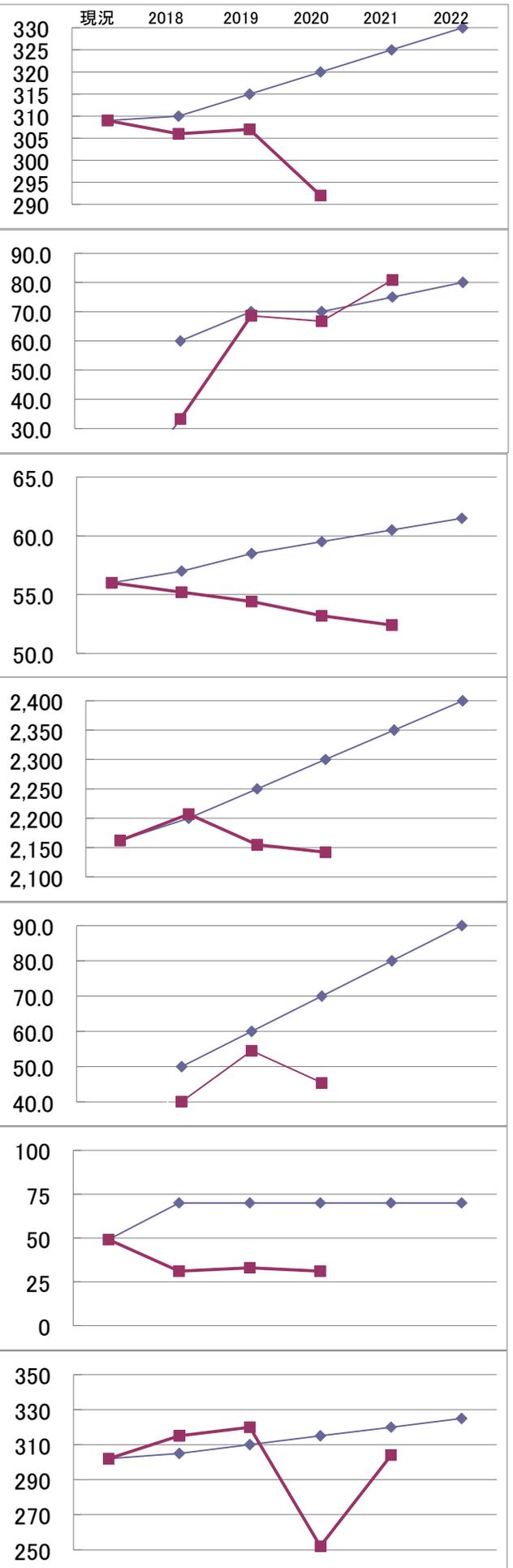
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

- ・一定の成果が出ている。
- ・「地域力の向上に向けたまちづくり」について、市民意識調査では年々関心が薄れているようだ。地域コミュニティが希薄になり仕方のない面はあるが、自主防災組織や消防団員など地道な取り組みが奏功している例もある。

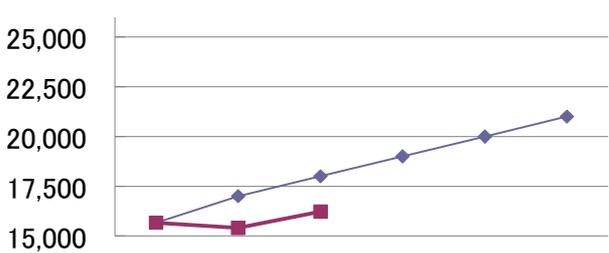
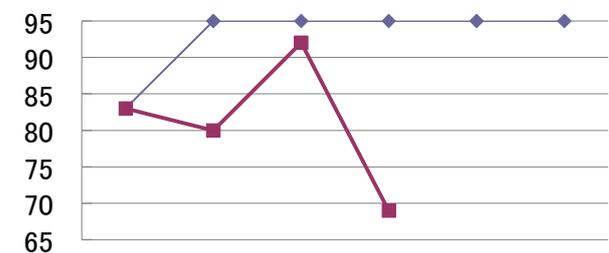
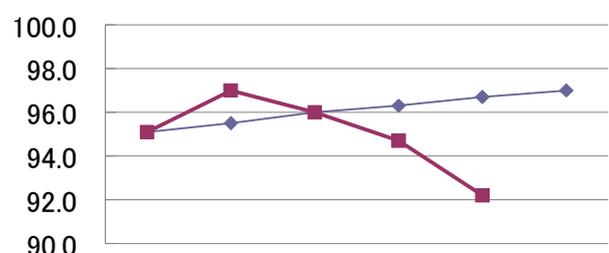
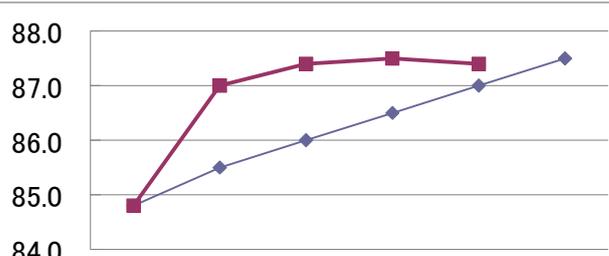
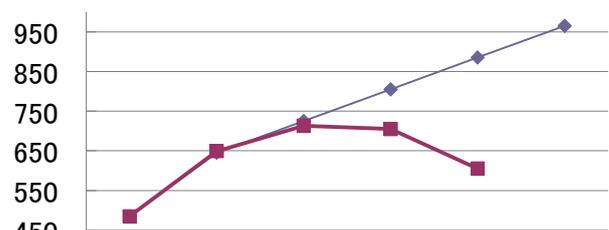
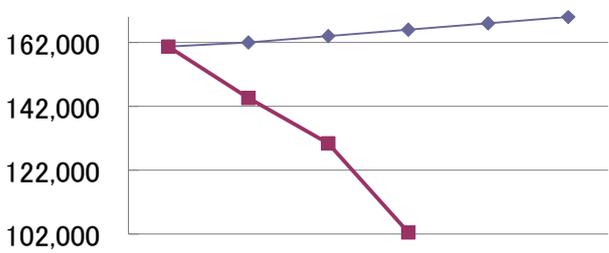
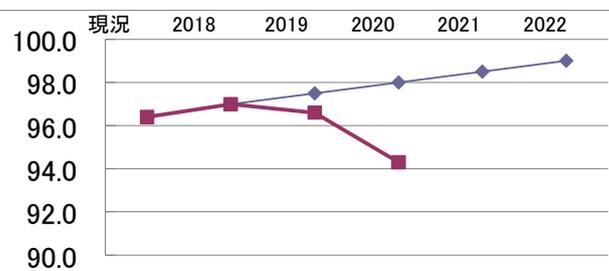
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓【★】は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

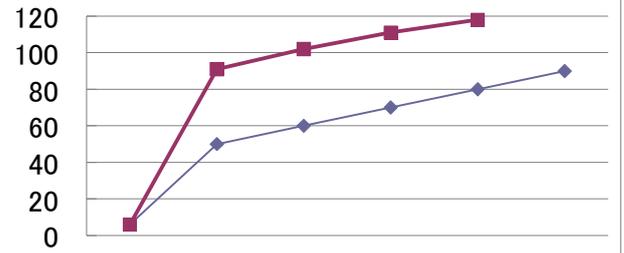
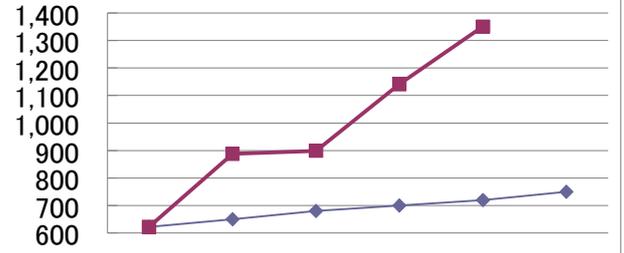
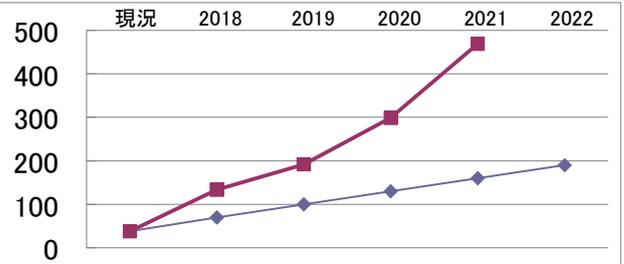
指標		単位	達成率				
★ 重点	協働で行われている事業の数(文化・市民活動課)		事業 89.8%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	309	310	315	320	325	330	3
目標	309	306	307	292	未確定		
実績	R3.5月確定予定。 【参考】2019年度達成率：91.3%						
達成状況の分析	R3.5月確定予定。 【参考】2019年度達成率：91.3%						
指標		単位	達成率				
重点	移住センターが関与した移住世帯の3年後の定着率(都市戦略課)		% 107.7%				
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	-	60.0	70.0	70.0	75.0	80.0	5
目標	-	60.0	70.0	70.0	75.0	80.0	5
実績	-	33.3	68.6	66.7	80.8		
達成状況の分析	移住後のフォローアップを行い、目標を達成することができた。						
指標		単位	達成率				
1-1	自治会加入率(地域コミュニティ課)		% 86.6%				
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	56.0	57.0	58.5	59.5	60.5	61.5	3
目標	56.0	55.2	54.4	53.2	52.4		
実績	地域に対する関心や住民相互のつながりの希薄化に伴い、自治会加入世帯数の減少が依然として続いている。それに伴い、自治会加入率は低下し、目標を達成することができなかった。						
達成状況の分析	地域に対する関心や住民相互のつながりの希薄化に伴い、自治会加入世帯数の減少が依然として続いている。それに伴い、自治会加入率は低下し、目標を達成することができなかった。						
指標		単位	達成率				
★ 1-2	地域まちづくり推進委員会の委員数(地域コミュニティ課)		人 91.1%				
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	2,162	2,200	2,250	2,300	2,350	2,400	4
目標	2,162	2,207	2,155	2,142	未確定		
実績	R4.5月末確定予定。 【参考】2020年度達成率：93.1%						
達成状況の分析	R4.5月末確定予定。 【参考】2020年度達成率：93.1%						
指標		単位	達成率				
★ 1-3	地域魅力発信プランの実現率(地域コミュニティ課)		% 56.8%				
	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	-	50.0	60.0	70.0	80.0	90.0	2
目標	-	40.1	54.5	45.4	未確定		
実績	R4.5月末確定予定。 【参考】2020年度達成率：64.9%						
達成状況の分析	R4.5月末確定予定。 【参考】2020年度達成率：64.9%						
指標		単位	達成率				
1-4	市民活動センターの新規登録団体数(文化・市民活動課)		団体 38.6%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	49	70	70	70	70	70	1
目標	49	31	33	31	27		
実績	新型コロナウイルス感染症の影響で、市民活動への取組みが自粛傾向にあることから、目標は達成することができなかった。						
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響で、市民活動への取組みが自粛傾向にあることから、目標は達成することができなかった。						
指標		単位	達成率				
★2-1	地区社会福祉協議会が実施した地域福祉活動事業の数(福祉総務課)		件 95.0%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	302	305	310	315	320	325	4
目標	302	315	320	252	304		
実績	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対策を講じながら代替事業を実施するなどしたが、目標を達成することはできなかった。						
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の対策を講じながら代替事業を実施するなどしたが、目標を達成することはできなかった。						



指標		単位	達成率
2-2	民生委員・児童委員の充足率(福祉総務課)	%	95.3%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	96.4 97.0 97.5 98.0 98.5	99.0	4
実績	96.4 97.0 96.6 94.3 93.9		
達成状況の分析	民生委員の高齢化に伴い、体調不良・死亡等を理由とした退任者が13名いたため、目標値を達成できなかった。 【参考】2020年度:民生委員647名、主任児童委員54名 計701名 【参考】2021年度:民生委員644名、主任児童委員54名 計698名		
指標		単位	達成率
★3-1	さんさんクラブ活動延べ参加者数(福祉総務課)	人	61.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	160,749 162,000 164,000 166,000 168,000	170,000	2
実績	160,749 144,575 130,417 102,449	未確定	
達成状況の分析	2021年度実績はR4.6月確定予定。 老人クラブ会員の恒常的な減少や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う活動自粛の影響により参加者数は減少している。 【参考】2020年度達成率:61.7%		
指標		単位	達成率
3-2	シニア応援ボランティアの登録者数(地域包括ケア推進課)	人	68.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	485 645 725 805 885	965	2
実績	485 649 713 705 605		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、合わせて5か月間事業を中止した。 また、施設でのボランティア活動の受け入れが激減したこともあり、目標値を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
4-1	自主防災組織の結成率(地域安全課)	%	100.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	84.8 85.5 86.0 86.5 87.0	87.5	5
実績	84.8 87.0 87.4 87.5 87.4		
達成状況の分析	出前講座や防災訓練などを通じ、結成促進に努めた結果、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
4-2	消防団員充足率(消防局・総務課)	%	95.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	95.1 95.5 96.0 96.3 96.7	97.0	4
実績	95.1 97.0 96.0 94.7 92.2		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、消防団行事の開催が制限される中、可能な限り消防団員募集や消防団活動PRを行ったが、十分な効果が得られず、目標を達成できなかった。		
指標		単位	達成率
★4-3	市の登録料の助成を受けた防災士の数(地域安全課)	人	72.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	83 95 95 95 95	95	2
実績	83 80 92 69	未確定	
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、講座の参加者数が減少し、目標値未達となる見込み。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、資格取得試験や救急救命講習が後ろ倒しとなった関係で予算を繰越しており、現時点で実績未確定となっている。		
指標		単位	達成率
4-4	出前講座(防災講座)の参加者数(地域安全課)	人	14.1%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	15,669 17,000 18,000 19,000 20,000	21,000	1
実績	15,669 15,403 16,222 3,326 2,811		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、講座自体を実施できず、目標を達成することができなかった。		



指標							単位	達成率
5-1	移住センターが関与した移住世帯数(累計)(都市戦略課)						世帯	293.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	38	70	100	130	160	190	5	
実績	38	134	192	299	469			
達成状況の分析	積極的な広報活動やきめ細やかな相談対応により、新たに170世帯(307人)が移住したことから、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
5-2	移住センターにおける移住希望者の相談件数(都市戦略課)						件	187.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	622	650	680	700	720	750	5	
実績	622	888	899	1,141	1,351			
達成状況の分析	オンラインによるイベントや相談を充実し、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
5-3	移住アンバサダーの登録件数(都市戦略課)						件	147.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	6	50	60	70	80	90	5	
実績	6	91	102	111	118			
達成状況の分析	事業所等に対して制度を周知した結果、目標を達成することができた。							



総合計画体系	基本目標	2 良好な地域社会が形成されている都市(まち)
	重点項目	2-3 一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」
	指標関係課	秘書課、総務法制課、人事課、地域コミュニティ課、文化・市民活動課、スポーツランド推進課、生涯学習課、文化財課

### 1 主要施策

2-3-1 人権尊重・男女共同参画の推進 2-3-2 生涯学習の機会の提供 2-3-3 文化芸術の振興や市民スポーツの推進  
2-3-4 国際交流と多文化共生の推進

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	3.7%	5.3%	5.4%	4.2%	
2	どちらかと言えば感じられる	22.1%	25.5%	25.4%	25.5%	
3	どちらかと言えば感じられない	38.3%	37.1%	36.4%	36.1%	
4	感じられない	17.8%	13.8%	18.2%	18.5%	
5	いずれにも当てはまらない	12.8%	12.2%	8.7%	9.5%	
6	無回答	5.3%	6.1%	5.9%	6.2%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	2.9点(43/15)
-----	-------------

内部評価結果	-
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	2.6点(39/15)
-----	-------------

内部評価結果	-
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

※過半数の指標で新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、適切な評価・検証を行うことが困難であるため、施策評価は行わないものとする。

### 4 外部評価

外部評価結果	-
--------	---

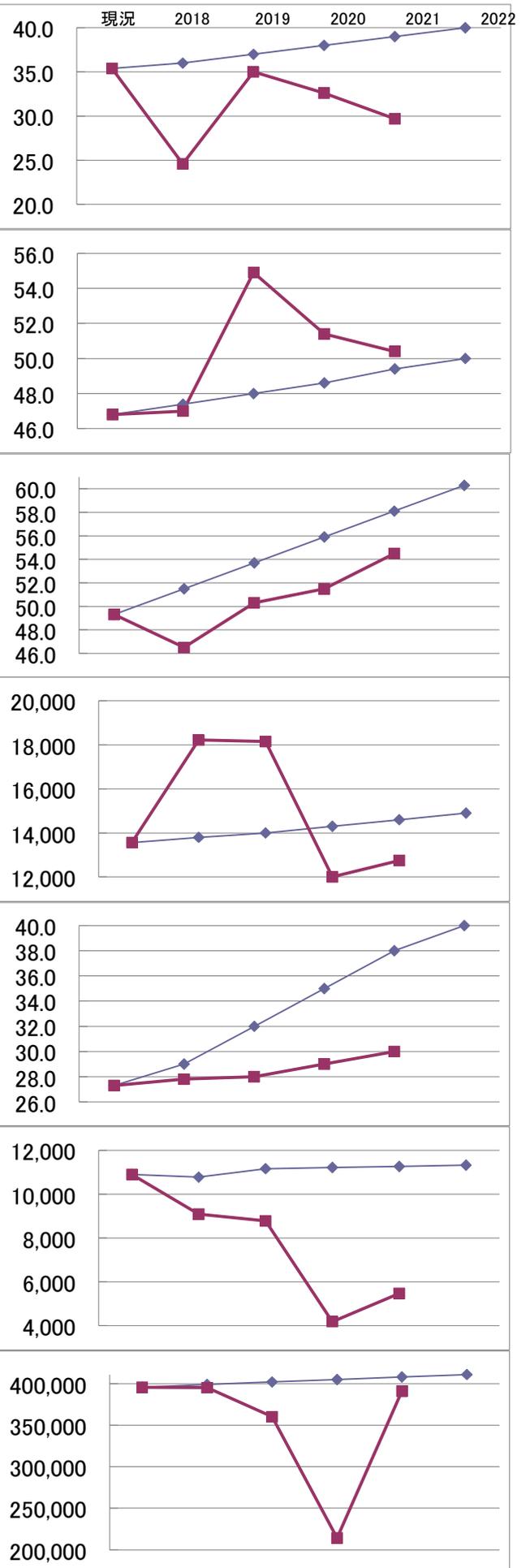
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

※多くの指標で新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、適切な評価・検証を行うことが困難であるため、施策評価は行えない。

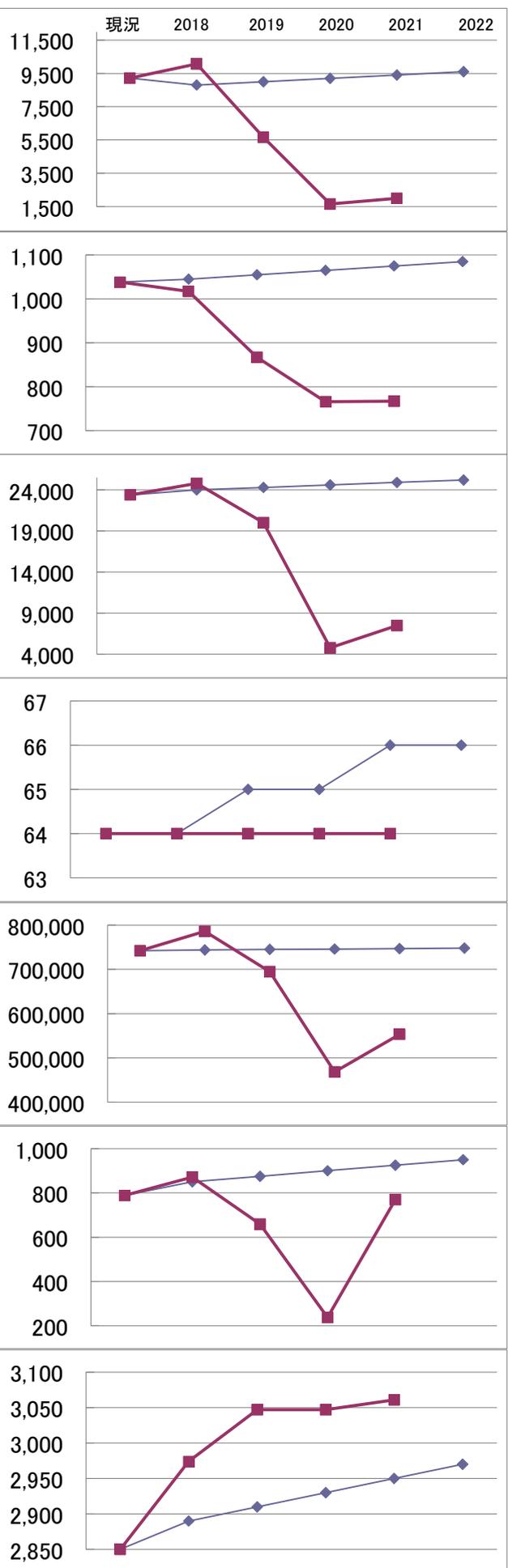
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓【★】は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

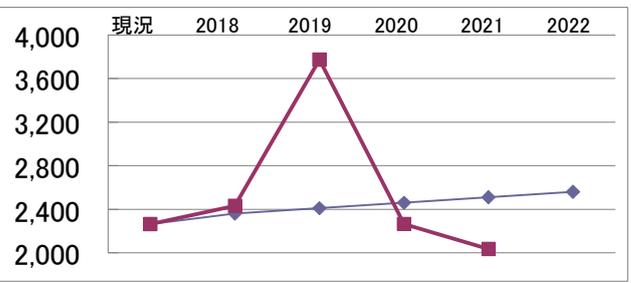
指標		単位	達成率
<b>重点</b>	「一人一人がお互いを理解し、尊重し合う社会である」と思う人の割合(総務法制課)	%	76.2%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	35.4 36.0 37.0 38.0 39.0 40.0		2
実績	35.4 24.6 35.0 32.6 29.7		
達成状況の分析	人権の尊重について、佐土原交流プラザと宮崎市民文化ホールで人権に関する映画の上映を、市立図書館で人権啓発パネルの展示などを行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響のため十分な啓発活動が行えなかったこともあり、目標を達成することができなかった。		
<b>重点</b>	文化芸術を通して、心豊かに暮らす人の割合(文化・市民活動課)	%	102.0%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	46.8 47.4 48.0 48.6 49.4 50.0		5
実績	46.8 47.0 54.9 51.4 50.4		
達成状況の分析	文化事業の継続により、市民が芸術活動に関わる機会を継続していることから、目標を達成することができた。		
<b>重点</b>	「スポーツ等の運動に親しめる環境にある」と思う人の割合(スポーツランド推進課)	%	93.8%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	49.3 51.5 53.7 55.9 58.1 60.3		4
実績	49.3 46.5 50.3 51.5 54.5		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、目標達成には至らなかったが、過去5年間で最高値となった。スポーツ施設について、赤圏域下での全面閉鎖から、コロナ禍でも感染防止対策の上、施設を開放する施策とした方針転換が評価されたと考える。		
<b>1-1</b>	市男女共同参画センター利用者数(文化・市民活動課)	人	87.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	13,564 13,800 14,000 14,300 14,600 14,900		3
実績	13,564 18,216 18,150 12,006 12,747		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大防止の目的で、閉館措置や利用可能人数の制限を実施したことにより、目標を達成することができなかった。		
<b>1-2</b>	市が設置する審議会、委員会等における女性委員の割合(人事課)	%	78.9%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	27.3 29.0 32.0 35.0 38.0 40.0		2
実績	27.3 27.8 28.0 29.0 30.0		
達成状況の分析	委員の選任にあたっては、人事課と所管課で事前協議を行い、必要に応じて審議会等に協力を求めた結果、改善は図られたが目標を達成するまでには至らなかった。		
<b>2-1</b>	公民館講座の受講者数(生涯学習課、地域コミュニティ課)	人	48.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	10,894 10,770 11,160 11,210 11,260 11,320		1
実績	10,894 9,084 8,772 4,178 5,464		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症対策による公立公民館等の休館により、講座の多くが中止となり、また、募集人数を減らしたうえで講座を実施したため、前年度より実績値は増加したが目標を達成できなかった。		
<b>2-2</b>	生涯学習活動による公立公民館等の利用者数(生涯学習課、地域コミュニティ課)	人	95.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	395,614 399,000 402,000 405,000 408,000 411,000		4
実績	395,614 395,148 360,145 214,314 390,943		
達成状況の分析	新型コロナウイルスの拡大による閉館等の影響により、目標値を達成できなかった。		



指標						単位	達成率
2-3	生涯学習ボランティア指導者による出前講座の参加者数(生涯学習課)					人	21.3%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	9,218	8,800	9,000	9,200	9,400	9,600	1
実績	9,218	10,064	5,653	1,646	1,998		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大により、中止となった講座が多数あったが、交流会は実施でき周知につながったため前年度より実績値は増加したが、目標を達成できなかった。						
指標						単位	達成率
2-4	市立図書館等の貸出冊数(生涯学習課)					千冊	84.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	1,038	1,045	1,055	1,065	1,075	1,085	3
実績	1,038	1,017	867	797	913		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用制限をしたことに伴い、貸出冊数が減少し目標値を下回ったものの、徹底した感染症対策のもと開館を継続したことで、前年度実績を大きく上回った。						
指標						単位	達成率
3-1	市民が企画運営する文化イベントに係る参加者数(文化・市民活動課)					人	30.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	23,386	24,000	24,300	24,600	24,900	25,200	1
実績	23,386	24,781	20,009	4,791	7,478		
達成状況の分析	新型コロナウイルスの影響により、多数のイベントが開催中止となったことが要因となり、目標を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
3-2	民俗芸能登録団体数(文化財課)					団体	97.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	64	64	65	65	66	66	4
実績	64	64	64	64	64		
達成状況の分析	新型コロナ感染拡大により、積極的な伝承活動を行うことができなかったため登録団体数も増加せず、昨年度と同数に留まった。						
指標						単位	達成率
3-3	スポーツ施設の利用者数(スポーツランド推進課)					人	74.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	742,149	744,000	745,000	746,000	747,000	748,000	2
実績	742,149	785,927	695,184	468,302	553,248		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために、スポーツ施設の利用を中止したため、目標達成には至らなかったが、昨年度に比べ利用者数は増加した。						
指標						単位	達成率
3-4	全国スポーツ大会に出場した児童生徒数(スポーツランド推進課)					人	83.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	788	850	875	900	925	950	3
実績	788	871	659	238	770		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止になった全国大会があり、目標達成には至らなかったが、昨年度の3倍以上の実績となった。						
指標						単位	達成率
4-1	海外の姉妹(友好)都市交流事業における交流者数(累計)(秘書課)					人	103.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	2,850	2,890	2,910	2,930	2,950	2,970	5
実績	2,850	2,974	3,047	3,047	3,061		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響で、訪問を伴う交流は行えなかったものの、韓国・報恩郡とはオンラインでの青少年交流を実施し、コロナ禍においても交流の継続に努めた。これまでの交流実績と合わせて目標は達成している。						



指標						単位	達成率
4-2	宮崎市国際交流協会が開催する講座等の参加者数(秘書課)					人	81.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	2,264	2,360	2,410	2,460	2,510	2,560	3
実績	2,264	2,432	3,774	2,266	2,035		
達成状況の分析	国際交流協会において、開催方法を工夫してイベントや各種講座を行ったが、コロナ禍においてイベント等の開催が制限を受けたため、目標を達成することはできなかった。						



総合計画体系	基本目標	3 良好な就業環境が確保されている都市(まち)
	重点項目	3-1 地域や企業ニーズに合った「人財の育成」
	指標関係課	企画政策課、農政企画課、森林水産課、工業政策課

### 1 主要施策

3-1-1 キャリア教育や学び直しの場の提供 3-1-2 地域や企業ニーズに対応した人材の育成等 3-1-3 農林水産業の担い手の育成  
3-1-4 地元企業への就職を促す仕組みの構築

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、地域や企業ニーズに合った「人財の育成」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	2.6%	4.3%	3.3%	3.2%	
2	どちらかと言えば感じられる	20.8%	22.1%	22.3%	21.9%	
3	どちらかと言えば感じられない	36.5%	38.2%	36.9%	38.1%	
4	感じられない	19.9%	15.3%	20.6%	19.6%	
5	いずれにも当てはまらない	14.7%	13.5%	10.7%	10.8%	
6	無回答	5.5%	6.6%	6.2%	6.4%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	<b>3.7点(41/11)</b>
-----	--------------------

内部評価結果	<b>b</b>
--------	----------

(参考 R3 内部評価)

平均点	<b>3.9点(39/10)</b>
-----	--------------------

内部評価結果	<b>b</b>
--------	----------

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

- ・取組がやや遅れている。
- ・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。

### 4 外部評価

外部評価結果	<b>B</b>
--------	----------

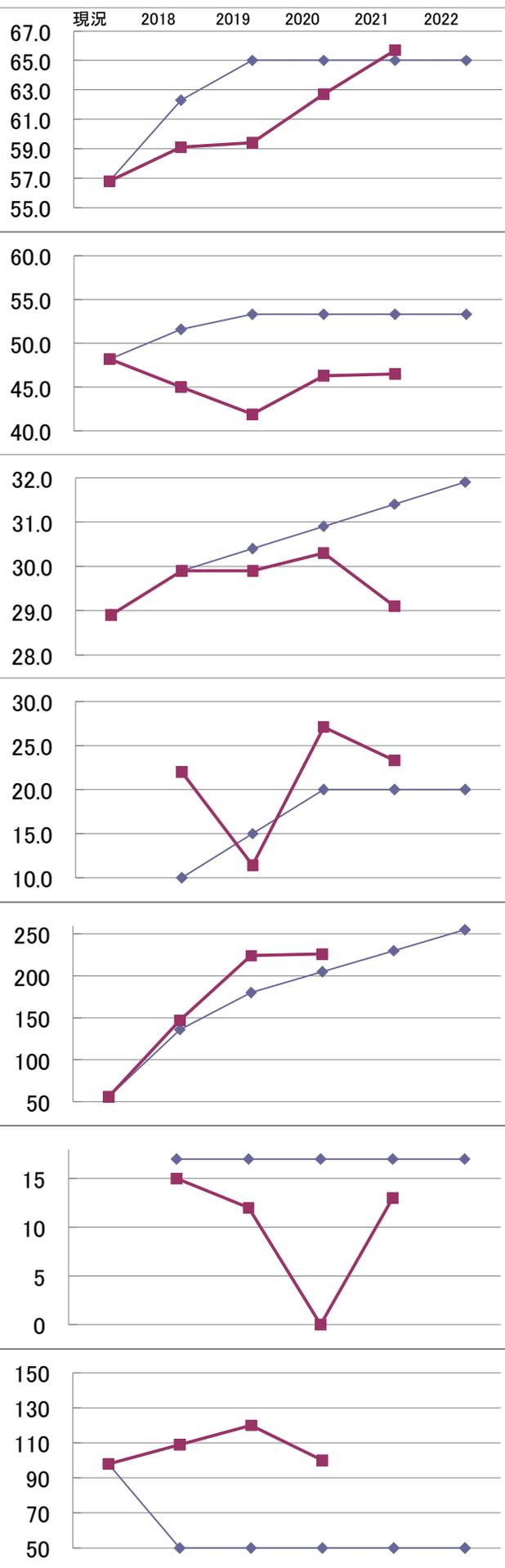
〔外部評価での主な意見（宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会）〕

- ・一定の成果が出ている。
- ・地元企業と連携した人財育成の更なる推進、体制の強化が必要と思われる。
- ・人材確保において課題が露呈している。景気が不安定な状況であると、地方就職志向が高まるはずであり、要因の分析が必要である。
- ・県内就職内定率(高校)が目標を達成できたことは喜ばしい。ただし、中小企業では人手不足は慢性化している。少子高齢化が進んで条件は年々厳しくなるので、施策を大転換する時期にきているのかもしれない。

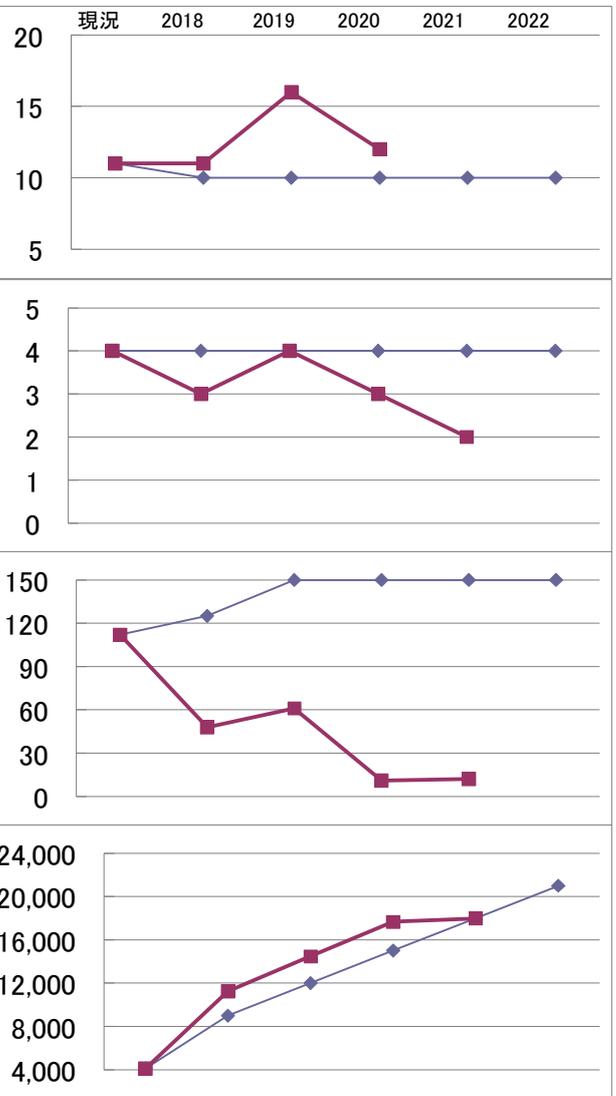
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓★は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

指標		単位	達成率				
重点	県内新規学卒者の就職内定者のうち県内就職内定率(高校)(工業政策課)	%	101.1%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	56.8	62.3	65.0	65.0	65.0	65.0
実績	56.8	59.1	59.4	62.7	65.7		
達成状況の分析							
県や労働局と連携した取組により、地元企業等の認知度や学生の地元志向が向上し、目標を達成することができた。							
重点	県内新規学卒者の就職内定者のうち県内就職内定率(大学等)(工業政策課)	%	87.2%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	48.2	51.6	53.3	53.3	53.3	53.3
実績	48.2	45.0	41.9	46.3	46.5		
達成状況の分析							
県や労働局と連携した取り組みを行っており、年度での実績にバラつきがみられ目標を達成することができなかったものの、年度比ではやや増加している。							
1-1	県内高校生の県内大学・短大への進学率(企画政策課)	%	92.7%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	28.9	29.9	30.4	30.9	31.4	31.9
実績	28.9	29.9	29.9	30.3	29.1		
達成状況の分析							
地元の教育機関との連携等により、学生や保護者等の地元への関心が高まってきているが、目標を達成することはできなかった。							
1-2	市の支援する地元定着事業を活用した地元就職を希望する学生(県内出身者)の増加率(企画政策課)	%	116.5%				
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	-	10.0	15.0	20.0	20.0	20.0
実績	-	22.0	11.4	27.1	23.3		
達成状況の分析							
事業の目的を達成し得る取組の選定に努めたことで、効果的な取組が実施され、地元企業等の認知度及び学生の地元志向が向上し、目標を達成することができた。							
★ 2-1	市が支援する就職セミナー等を受講して就職した人の数(累計)(工業政策課)	人	110.2%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	56	136	180	205	230	255
実績	56	147	224	226	未確定		
達成状況の分析							
2022年7月頃確定予定。 【参考】2020年度達成率：110.2%							
2-2	高度ICT技術者新規雇用者数(工業政策課)	人	76.5%				
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	-	17	17	17	17	17
実績	-	15	12	-	13		
達成状況の分析							
当初は17名の予定であったが、コロナ禍による入国制限により、一部の技術者が来日できず、目標値に達しなかった。							
★ 3-1	新規就農者数(農政企画課)	人	200.0%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
	目標	98	50	50	50	50	50
実績	98	109	120	100	未確定		
達成状況の分析							
R4.6月下旬ごろ確定予定。 【参考】2020年度達成率：200.0%							



指標							単位	達成率
★3-2	新規林業就業者数(森林水産課)						人	120.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	11	10	10	10	10	10	5	
実績	11	11	16	12	未確定			
達成状況の分析	R4.9月以降確定予定。 【参考】2020年度達成率：120%							
指標							単位	達成率
3-3	新規漁業就業者数(森林水産課)						人	50.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	4	4	4	4	4	4	2	
実績	4	3	4	3	2			
達成状況の分析	初期費用の負担軽減を目的とした就業支援金について、関係機関と対象者への面談等を行い、交付を検討したが、目標達成には至らなかった。なお、新規漁業者はマグロ延縄の雇用就業と、延縄の自営独立であった。							
指標							単位	達成率
4-1	就職説明会参加者のうち就職決定者数(工業政策課)						人	8.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	112	125	150	150	150	150	1	
実績	112	48	61	11	12			
達成状況の分析	新型コロナウイルスの影響により、就職説明会をほとんど開催することができなかった。							
指標							単位	達成率
4-2	雇用・人材アプリインストール数(累計)(工業政策課)						件	99.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	4,112	9,000	12,000	15,000	18,000	21,000	4	
実績	4,112	11,246	14,466	17,648	17,976			
達成状況の分析	アプリに要改修箇所が判明したため、積極的なインストールの広報ができず、目標を達成することができなかった。(2022年度に改修予定)							



総合計画体系	基本目標	3 良好な地域社会が形成されている都市(まち)
	重点項目	3-2 若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」
	指標関係課	文化・市民活動課、農政企画課、森林水産課、商業政策課、工業政策課

### 1 主要施策

3-2-1 農林水産業の生産基盤の確立 3-2-2 企業立地と設備投資の促進 3-2-3 中小企業等の経営力の向上  
 3-2-4 新商品や新技術等の開発 3-2-5 中心市街地の機能の充実 3-2-6 雇用形態の多様化・労働力の確保 3-2-7 雇用環境の改善

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	3.5%	5.0%	4.3%	4.9%	
2	どちらかと言えば感じられる	23.9%	21.5%	22.9%	22.0%	
3	どちらかと言えば感じられない	34.2%	34.4%	35.1%	34.0%	
4	感じられない	22.0%	20.7%	23.3%	24.3%	
5	いずれにも当てはまらない	11.4%	11.4%	8.3%	8.9%	
6	無回答	5.0%	7.0%	6.1%	5.9%	
計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	<b>3.2点(54/17)</b>
-----	--------------------

内部評価結果	<b>b</b>
--------	----------

(参考 R3 内部評価)

平均点	<b>3.8点(60/16)</b>
-----	--------------------

内部評価結果	<b>b</b>
--------	----------

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

・取組がやや遅れている。ただし、主要施策の「3-2-5 中心市街地の機能の充実」に関する取組みの成果は出ている  
 ・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。  
 ・主要施策の「3-2-1 農林水産業の生産基盤の確立」に関する既存事業の検証を行い、効果的なものとなるよう事業の見直しを行うこと。

### 4 外部評価

外部評価結果	<b>B</b>
--------	----------

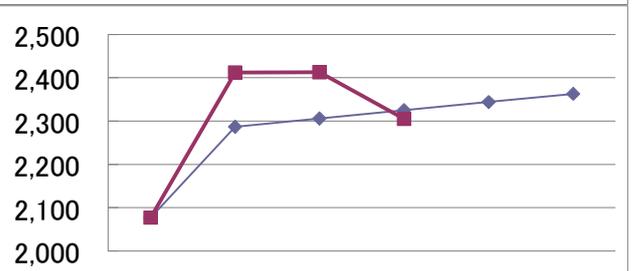
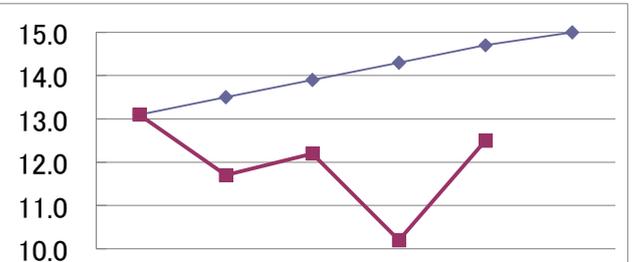
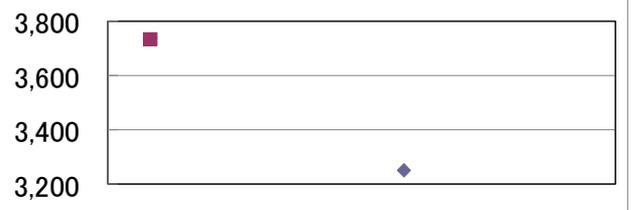
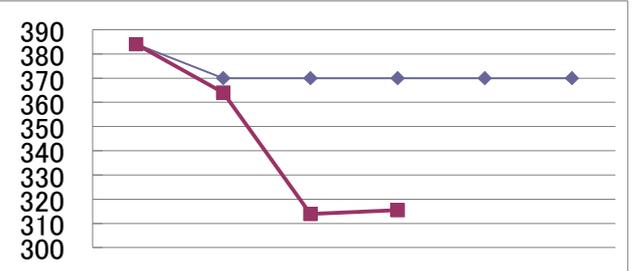
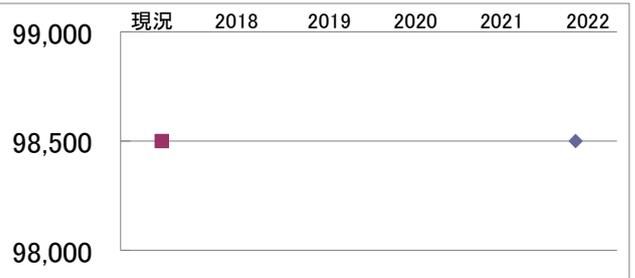
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

・一定の成果が出ている。  
 ・昨年度や一昨年度において新規卒者の県内就職内定率が高くなっているのは、新型コロナの影響により地元志向が一時的に高まったためであって、地元企業に魅力を感じるようになったわけではないと考えられることから、コロナの影響が収まりつつある現状、これまでのような県内就職内定率は期待できない可能性が高い。以前より、宮崎において若者の県外流出が減らないのは、都市部などと比較したときの賃金水準の低さが最も大きな要因であるとする。若者の地元定着を促進していくためには、地元企業の魅力をPRするための周知・広報と合わせて、企業誘致や労働条件の改善などをセットで考えていく必要がある。

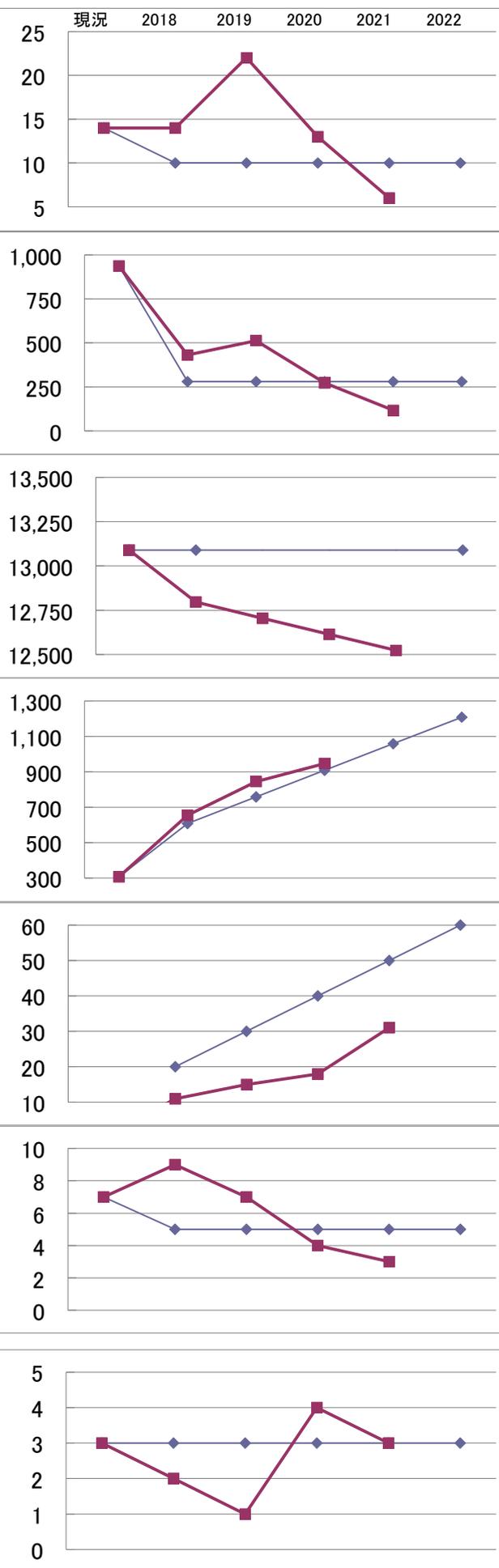
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓「★」は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

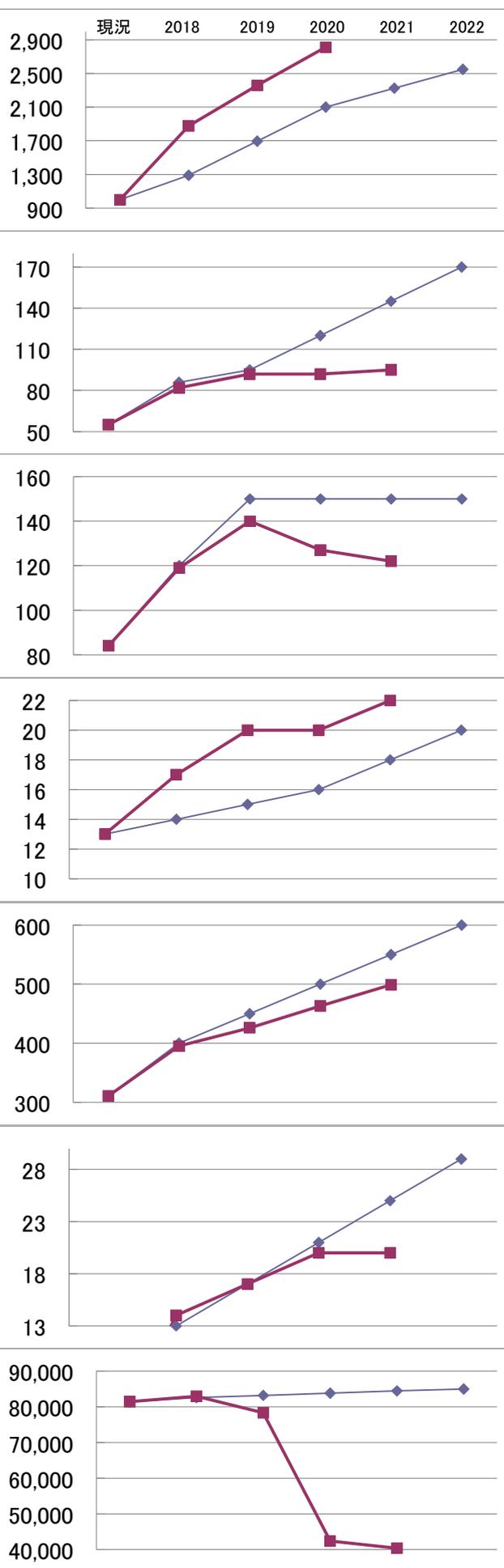
指標						単位	達成率
<b>重点</b>	正規雇用者数(工業政策課)					人	-
	2012年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	98,500	-	-	-	-	98,500	-
実績	98,500	-	-	-	-	-	-
達成状況の分析	数値の根拠となる就業構造基本調査は5年に1度実施される。 【参考】2017実績値：100,600人						
<b>重点</b>	市内の女性の有業率(工業政策課)					%	-
	2012年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	50.8	-	-	-	-	51.2	-
実績	50.8	-	-	-	-	-	-
達成状況の分析	数値の根拠となる就業構造基本調査は5年に1度実施される。 【参考】2017年 52.1%						
<b>重点</b>	市内の60歳以上70歳未満の有業率(工業政策課)					%	-
	2012年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	51.7	-	-	-	-	58.0	-
実績	51.7	-	-	-	-	-	-
達成状況の分析	数値の根拠となる就業構造基本調査は5年に1度実施される。 【参考】2017年 55.3%						
<b>★</b> 1-1	農業産出額(農政企画課)					億円	85.3%
	2015年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	384	370	370	370	370	370	3
実績	384	364	314	316	未確定	-	-
達成状況の分析	2020年度実績(315.5億)はR4.3月公表。2021年度実績はR5.3月公表予定。 【参考】2020年度達成率：85.4%						
<b>1-2</b>	農業経営体数(農政企画課)					件	-
	2015年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	3,734	-	-	3,250	-	-	-
実績	3,734	-	-	3,009	-	-	-
達成状況の分析	-						
<b>1-3</b>	水揚高(森林水産課)					億円	85.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	13.1	13.5	13.9	14.3	14.7	15.0	3
実績	13.1	11.7	12.2	10.2	12.5	-	-
達成状況の分析	廃業や漁業者の高齢化により、操業日数が減少したため、目標を達成することはできなかったが、まき網漁船等の新規参入により、前年の水揚高より増加した。						
<b>★</b> 2-1	製造品出荷額(工業政策課)					億円	98.3%
	2014年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	2,077	2,287	2,306	2,325	2,344	2,363	4
実績	2,077	2,412	2,413	2,305	未確定	-	-
達成状況の分析	2020年は、コロナ禍の影響による、物流や生産体制の乱れにより目標未達。 2021年の実績は未確定。 【参考】2020年度達成率：99.1%						



指標							単位	達成率
2-2	立地企業数(工業政策課)						件	60.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	14	10	10	10	10	10	2	
実績	14	14	22	13	6			
達成状況の分析	コロナ禍により、都市部からの地方移転が減少していることと、テレワーク普及等でオフィスの縮小化などもあり、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
2-3	立地企業における新規雇用予定者数(工業政策課)						人	41.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	936	280	280	280	280	280	1	
実績	936	431	513	273	117			
達成状況の分析	コロナ禍による立地企業数の伸び悩みのほか、大規模な雇用を伴う企業の立地がなかったため、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-1	年間商品販売(小売・卸売)額(商業政策課)						億円	95.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	13,090	13,090	13,090	13,090	13,090	13,090	4	
実績	13,090	12,797	12,705	12,614	12,523			
達成状況の分析	経済センサス活動調査の結果は、2023年に公表予定。卸売販売額、H19年実績からH26年実績の減少率0.9915/年を、小売販売額は、同減少率0.9954/年をそれぞれH26実績に乗じた額。 【参考】2020年度達成率：96.4%							
指標							単位	達成率
★ 3-2	創業支援事業計画に基づく創業者数(累計)(商業政策課)						人	104.3%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	308	608	758	908	1,058	1,208	5	
実績	308	655	845	947	未確定			
達成状況の分析	R4.6月確定予定。 【参考】2020年度達成率：104.3%							
指標							単位	達成率
3-3	市が支援した事業承継等の件数(累計)(商業政策課)						件	62.0%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	-	20	30	40	50	60	2	
実績	-	11	15	18	31			
達成状況の分析	2020年度はコロナの影響により、事業承継の一時的な落ち込みが見られたが、2021年度には堅調に実績件数も増加したところである。2022年度は支援額も増額するほか、関係機関と連携し、市内事業者の円滑な事業承継の支援を行っていく予定。							
指標							単位	達成率
4-1	6次産業化関連補助事業活用事業者数(農政企画課)						件	60.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	7	5	5	5	5	5	2	
実績	7	9	7	4	3			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、加工や新商品の開発など新たな事業展開やそれに伴う投資控え傾向から、2021年度も活用事業者が減少した。							
指標							単位	達成率
4-2	市が支援した企業と大学等の研究機関との共同取組事例数(工業政策課)						件	100.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	3	3	3	3	3	3	5	
実績	3	2	1	4	3			
達成状況の分析	関係機関等への周知により事業が浸透し、目標を達成することができた。							



指標							単位	達成率
★ 5-1	中心市街地におけるクリエイティブ産業従業者の増加数(累計)(商業政策課)						人	134.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	999	1,290	1,696	2,100	2,326	2,550	5	
実績	999	1,875	2,358	2,813	未確定			
達成状況の分析	R4.7月確定予定。 【参考】2020年度達成率：133.9%							
指標							単位	達成率
6-1	市の支援する女性の就労支援事業を活用した就職者数(累計)(工業政策課)						人	65.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	55	86	95	120	145	170	2	
実績	55	82	92	92	95			
達成状況の分析	新型コロナウイルスの影響により、セミナー等がオンラインでの実施となり、効果的な就職マッチングができなかった。							
指標							単位	達成率
6-2	シルバー人材センターにおける派遣事業の受注件数(工業政策課)						件	81.3%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	84	120	150	150	150	150	3	
実績	84	119	140	127	122			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の事業活動の縮小や制限による発注件数が減少した。							
指標							単位	達成率
7-1	くるみん認定企業数(工業政策課)						社	122.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	13	14	15	16	18	20	5	
実績	13	17	20	20	22			
達成状況の分析	順調に増加しており、目標値に達している。							
指標							単位	達成率
7-2	「仕事と家庭の両立応援宣言」を行う事業所数(工業政策課)						件	90.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	311	400	450	500	550	600	4	
実績	311	395	426	463	499			
達成状況の分析	目標に達していないものの、順調に増加している。							
指標							単位	達成率
7-3	宮崎市ワークライフバランス企業(旧称:イクボス)同盟加盟事業所数(文化・市民活動課)						件	80.0%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	-	13	17	21	25	29	3	
実績	-	14	17	20	20			
達成状況の分析	宮崎市ワークライフバランス企業同盟への加盟には、「宮崎市ワークライフバランス推進講座」の受講が必須であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、講座への出席者数が減少し、目標達成に至らなかった。							
指標							単位	達成率
7-4	青少年プラザの年間利用者数(工業政策課)						人	47.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	81,419	82,600	83,200	83,800	84,440	85,000	1	
実績	81,419	82,934	78,311	42,345	40,370			
達成状況の分析	指定管理者の円滑な事業展開により、年間利用者数は順調に伸びていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による休館期間の影響により、利用状況が大幅に落ち込んだ。							



総合計画体系	基本目標	4 魅力ある価値が創出されている都市(まち)
	重点項目	4-1 交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」
	指標関係課	農業振興課、観光戦略課、スポーツランド推進課、公園緑地課、景観課

### 1 主要施策

4-1-1 宮崎らしさを生かした取組の推進 4-1-2 景観づくりの推進 4-1-3 スポーツランドみやざきの推進  
4-1-4 観光客受入環境の充実 4-1-5 国内外の市場開拓

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.6%	7.8%	9.8%	8.6%	
2	どちらかと言えば感じられる	34.1%	32.8%	35.1%	33.1%	
3	どちらかと言えば感じられない	31.4%	28.0%	26.1%	28.4%	
4	感じられない	12.3%	14.5%	15.7%	15.9%	
5	いずれにも当てはまらない	11.3%	9.8%	7.0%	8.0%	
6	無回答	5.3%	7.1%	6.3%	6.0%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	2.1点 (33/16)
-----	--------------

内部評価結果	-
--------	---

(参考 R3 内部評価)

平均点	2.5点 (38/15)
-----	--------------

内部評価結果	-
--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

※多くの指標において新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、適切な評価・検証を行うことが困難であるため、施策評価は行わないものとする。

### 4 外部評価

外部評価結果	-
--------	---

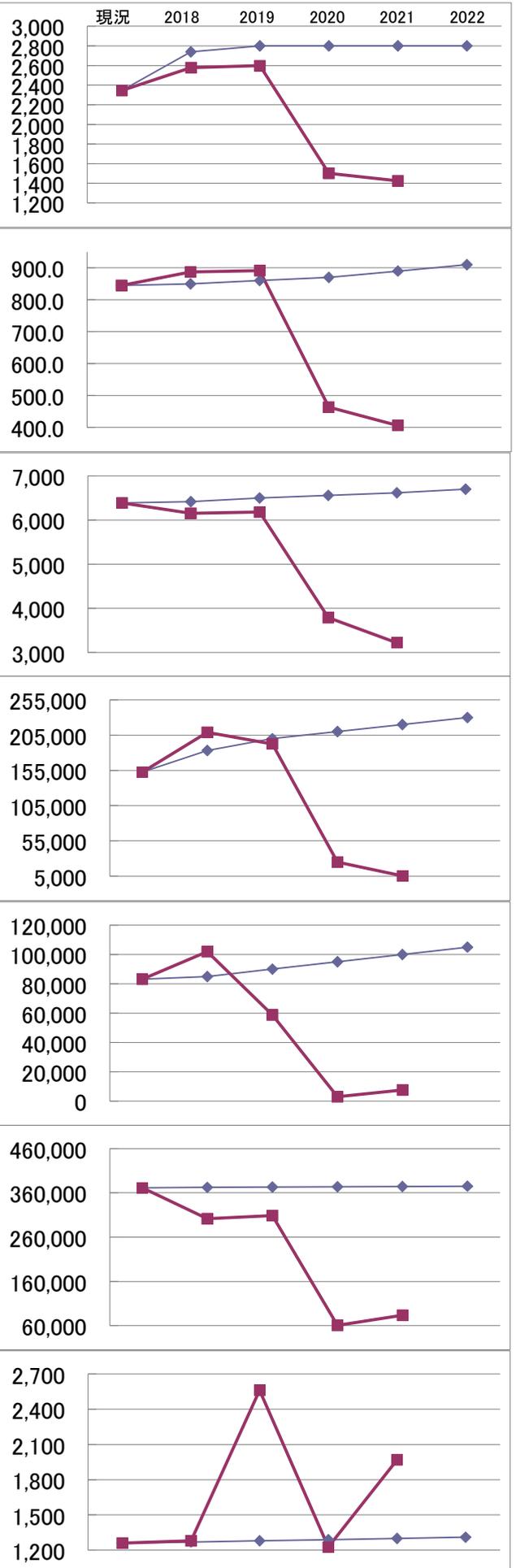
〔外部評価での主な意見 (宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会)〕

※多くの指標で新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、適切な評価・検証を行うことが困難であるため、施策評価は行えない。

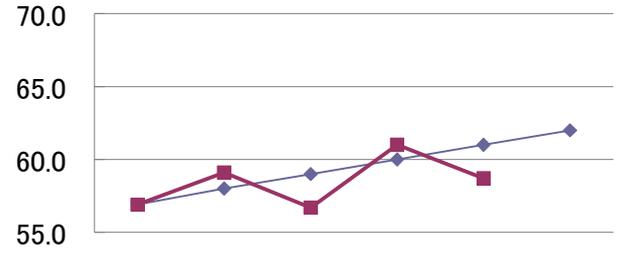
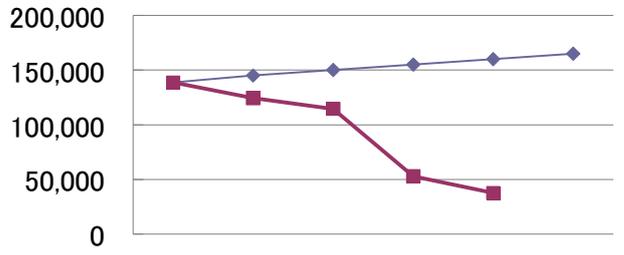
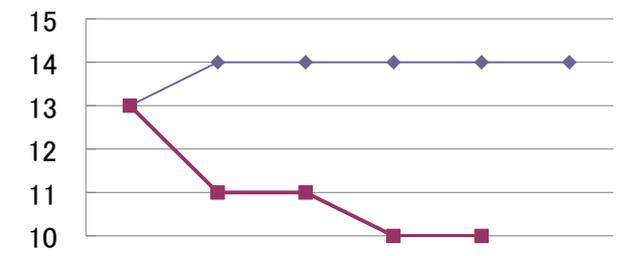
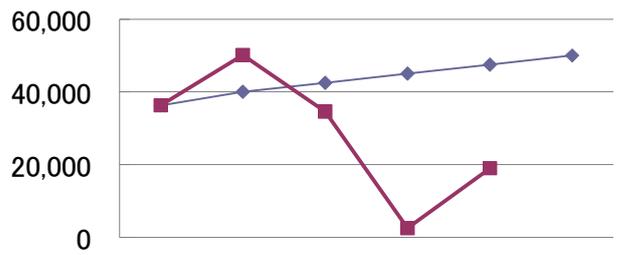
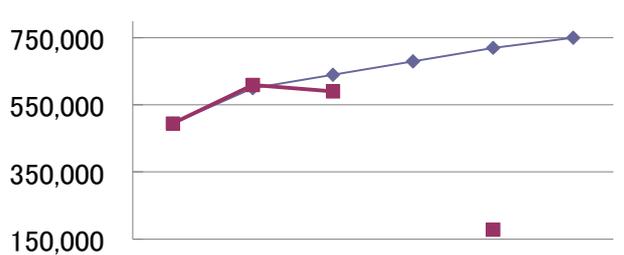
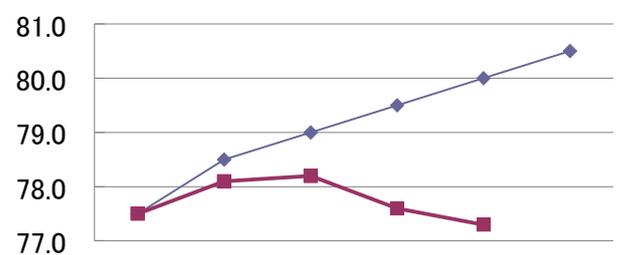
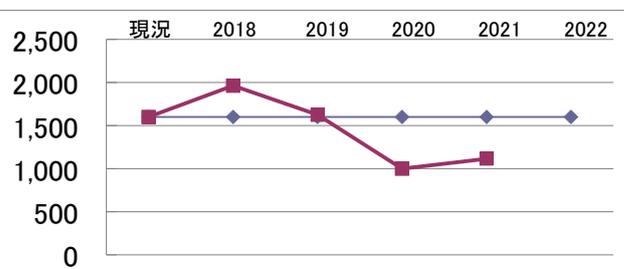
### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓「★」は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

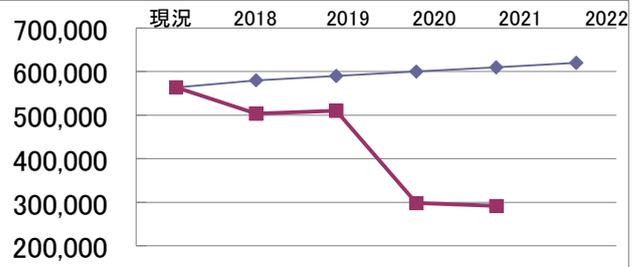
指標		単位	達成率
<b>重点</b>	宿泊者数(観光戦略課)	千人	50.9%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	2346 2,740 2,800 2,800 2,800 2,800		2
実績	2,346 2,578 2,598 1,501 1,424		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊者数が減少しており、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
<b>重点</b>	観光消費額(観光戦略課)	億円	45.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	844.8 850.0 860.0 870.0 890.0 910.0		1
実績	844.8 886.9 891.5 463.4 406.1		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客が減少していることから、観光消費額も減少している。		
指標		単位	達成率
<b>重点</b>	観光入込客数(観光戦略課)	千人	48.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	6,391 6,420 6,500 6,560 6,620 6,700		1
実績	6,391 6,155 6,181 3,788 3,218		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光入込客数が減少しており、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
<b>1-1</b>	外国人宿泊者数(観光戦略課)	人	2.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	152,500 183,300 200,000 210,000 220,000 230,000		1
実績	152,500 208,900 192,600 24,771 5,097		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人宿泊者数が減少しており、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
<b>1-2</b>	MICE延べ参加者数(観光戦略課)	人	7.7%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	83,231 85,000 90,000 95,000 100,000 105,000		1
実績	83,231 101,910 58,785 3,134 7,672		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、MICE開催が軒並み中止や延期になったことから、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
<b>2-1</b>	フローランテ宮崎の入場者数(公園緑地課)	人	22.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	371,000 372,200 372,900 373,600 374,300 375,000		1
実績	371,000 301,611 308,676 60,671 83,749		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大防止による閉園や各種イベントの中止などにより目標を達成することはできなかった。		
指標		単位	達成率
<b>2-2</b>	花と緑の推進事業参加者数(景観課)	人	151.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	1,260 1,270 1,280 1,290 1,300 1,310		5
実績	1,260 1,280 2,562 1,226 1,969		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、イベントの中止や講座の規模縮小を余儀なくされたが、コロナ禍における花き消費拡大のイベント開催により昨年度に比べて参加者数が増加した。		



指標							単位	達成率
2-3	景観啓発事業参加者数(景観課)						人	69.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	2	
実績	1,600	1,962	1,625	999	1,116			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、景観教室の開催を中止したため目標を達成することが出来なかった。							
指標							単位	達成率
2-4	屋外広告物の許可申請率(景観課)						%	96.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	77.5	78.5	79.0	79.5	80.0	80.5	4	
実績	77.5	78.1	78.2	77.6	77.3			
達成状況の分析	未申請者への申請勧奨が十分でなかったため、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-1	プロ野球キャンプ来場者数(スポーツランド推進課)						人	24.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	494,700	600,000	640,000	680,000	720,000	750,000	1	
実績	494,700	609,100	590,400	-	178,300			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、目標値に達しなかったが、有観客でのキャンプを行うことができた。							
指標							単位	達成率
3-2	プロゴルフーナメント来場者数(スポーツランド推進課)						人	40.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	36,285	40,000	42,500	45,000	47,500	50,000	1	
実績	36,285	50,160	34,575	2,501	18,982			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、入場制限が行われるなかでの実施となり、目標値に達しなかった。							
指標							単位	達成率
3-3	Jリーグキャンプチーム数(スポーツランド推進課)						チーム	71.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	13	14	14	14	14	14	2	
実績	13	11	11	10	10			
達成状況の分析	本市でキャンプを実施希望するチームは多数あるものの、既に決定しているチームのキャンプ日程と重なるなど、日程が合わずに断念するチームもあった。							
指標							単位	達成率
3-4	スポーツ合宿宿泊者数(スポーツランド推進課)						人	23.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	138,600	145,000	150,000	155,000	160,000	165,000	1	
実績	138,600	124,400	114,600	52,877	37,596			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により施設利用が中止になったり、合宿の実施を見送った団体などがいたため、目標値に達しなかった。							
指標							単位	達成率
4-1	県外観光客のリピーターの割合(観光戦略課)						%	96.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	56.9	58.0	59.0	60.0	61.0	62.0	4	
実績	56.9	59.1	56.7	61.0	58.7			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、リピーター率が減少することが懸念されたが、例年並みの結果となった。「ホテル・旅館等魅力アップ支援事業」などの事業効果であると考えられる。							



指標							単位	達成率
4-2	道の駅フェニックスの来場者数(観光戦略課)						人	47.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	563,929	580,000	590,000	600,000	610,000	620,000	1	
実績	563,929	503,542	509,972	297,980	291,409			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響で、インバウンド客等が激減したことにより、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
5-1	農畜産物のブランド認証品の売上額(農業振興課)						億円	100.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	79.7	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	5	
実績	79.7	72.4	77.6	80.3	80.3			
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染症の影響により、宮崎牛、コチョウランなど、多くの品目の販売額低下がみられたものの、ワンタッチきゅうりやビタミンピーマン等、一部家庭内需要が増加した野菜があり、目標を達成することができた。							



総合計画体系	基本目標	5 地域特性に合った社会基盤が確保されている都市(まち)
	重点項目	5-1 コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」
	指標関係課	都市戦略課、市場課、道路維持課、都市計画課

### 1 主要施策

5-1-1 都市機能の集約化 5-1-2 広域公共交通網の構築 5-1-3 物流体制の確保  
5-1-4 公共施設や交通インフラの維持・整備

### 2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	3.0%	5.3%	4.2%	3.6%	
2	どちらかと言えば感じられる	19.8%	22.5%	23.4%	21.1%	
3	どちらかと言えば感じられない	34.9%	34.0%	35.8%	34.3%	
4	感じられない	21.8%	18.0%	22.2%	23.7%	
5	いずれにも当てはまらない	14.8%	12.9%	8.4%	11.1%	
6	無回答	5.7%	7.3%	6.0%	6.2%	
	計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%

### 3 内部評価

平均点	<b>3.3点(36/11)</b>
-----	--------------------

内部評価結果	<b>b</b>
--------	----------

(参考 R3 内部評価)

平均点	<b>3.7点(41/11)</b>
-----	--------------------

内部評価結果	<b>b</b>
--------	----------

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

・取組がやや遅れている。ただし、重点目標の「良好な市街地が整備され、都市機能がコンパクトにまとまっている」と思う人の割合」及び主要施策の「5-1-4 公共施設や交通インフラの維持・整備」に関する取組の成果は出ている。  
・一方、一部の指標では新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。

### 4 外部評価

外部評価結果	<b>B</b>
--------	----------

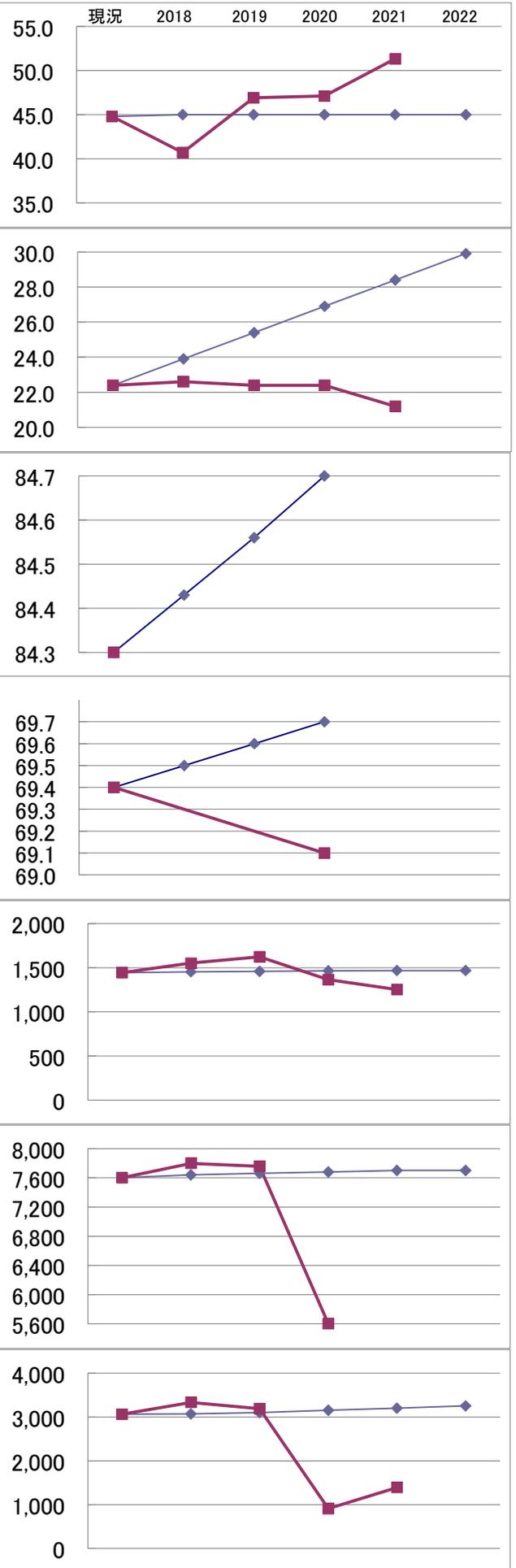
〔外部評価での主な意見（宮崎市総合計画策定・推進会議専門部会）〕

・一定の成果が出ている。  
・ネットワーク形成の部分は新型コロナウイルス感染症の影響があり、やむなしと考えられる。  
・中心市街地のスポンジ化対策が急務と思う。都市再生の明確な方針を示し、さらなる都市機能の集約と公共交通ネットワークの強化を推進する必要がある。

### 5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

↓★は、2021年度実績値が未確定のため、2020年度実績値を用いて、達成率を算出。

指標		単位	達成率
重点	「良好な市街地が整備され、都市機能がコンパクトにまとまっている」と思う人の割合(都市計画課)	%	114.0%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
	目標 44.8 45.0 45.0 45.0 45.0 45.0		5
実績	44.8 40.7 46.9 47.1 51.3		
達成状況の分析	目標値を達成することができた。今後も立地適正化計画における届出制度の運用により都市機能集約の誘導を進め、都市機能の充実を目指す。		
重点	「公共交通の利便性が確保されている」と思う人の割合(都市戦略課)	%	74.6%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
	目標 22.4 23.9 25.4 26.9 28.4 29.9		2
実績	22.4 22.6 22.4 22.4 21.2		
達成状況の分析	バス停の上屋設置、MaaSアプリの機能向上など、利便性向上に取組んだが、新型コロナウイルスの影響により利用機会が減少し、目標未達成となった。		
1-1	総人口に対する用途地域内の人口の割合(都市計画課)	%	-
	2015年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
	目標 84.3 84.4 84.6 84.7		-
実績	84.3 - - 未確定		
達成状況の分析	数値の根拠となる国勢調査結果が未確定のため。		
1-2	総人口に対する人口集中地区人口の割合(都市計画課)	%	-
	2015年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
	目標 69.4 69.5 69.6 69.7		-
実績	69.4 - - 69.1		
達成状況の分析	目標を達成することができなかった。今後予想される人口減少への対応として立地適正化計画に基づく居住誘導により、コンパクトなまちづくりを目指す。		
2-1	主要バスターミナルにおける路線バス乗降客数(都市戦略課)	千人	85.2%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
	目標 1,445 1,454 1,459 1,464 1,469 1,469		3
実績	1,445 1,552 1,625 1,364 1,252		
達成状況の分析	新型コロナウイルスにおける外出自粛等の影響により、利用者の大幅な減少に繋がり、目標未達成となった。		
★ 2-2	JR九州の主要3駅(宮崎駅・南宮崎駅・宮崎空港駅)における一日あたりの平均乗客数(都市戦略課)	人	72.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
	目標 7,600 7,640 7,660 7,680 7,700 7,700		2
実績	7,600 7,798 7,757 5,603 未確定		
達成状況の分析	2021年度実績は、2022年7月頃に実績確定見込み。 【参考】2020年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出自粛等の影響により目標未達成となった(2020年度達成率73.0%)。		
2-3	宮崎空港路線利用者数(都市戦略課)	千人	43.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
	目標 3,061 3,070 3,100 3,150 3,200 3,250		1
実績	3,061 3,332 3,186 910 1,390		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染拡大の影響による定期便の運休等で、利用者が国内線約140万人(R2年度比:153%、R1年度比:44%)であったため、目標未達成となった。(国際線については、R2.3月から運休が継続している。)		



指標		単位	達成率
2-4	フェリー旅客数(都市戦略課)	人	38.7%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	178,623 185,000 189,000 192,000 196,000 200,000		1
実績	178,623 179,375 174,433 70,004 75,806		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う移動制限などで、利用者が75,806人(R2年度比:108%、R1年度比:44%)であったため、目標未達成となった。		
指標		単位	達成率
3-1	宮崎港の取扱貨物量(都市戦略課)	千t	82.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	7,535 7,686 7,762 7,839 7,917 7,996		3
実績	7,535 7,620 7,195 6,521 6,489		
達成状況の分析	新型コロナウイルス感染拡大の影響による飲食店の休業に伴う農畜産物の移出減少などで、目標未達成となった。		
指標		単位	達成率
3-2	中央卸売市場の取扱金額(市場課)	億円	90.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	407 400 400 400 400 400		4
実績	407 383 373 375 363		
達成状況の分析	流通形態の多様化等による市場外流通の増加、農業者の高齢化、漁業従事者等の減少などによる取引数量の減少等が年々加速しており、目標数値から遠く現象が見られる。		
指標		単位	達成率
4-1	「公共施設サービスが質、量ともに適切に提供されている」と感じている人の割合(都市戦略課)	%	101.5%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	37.9 40.4 42.9 45.4 47.9 50.4		5
実績	37.9 45.1 52.4 46.6 48.6		
達成状況の分析	直接的な因果関係は不明であるものの、施設評価を通じて、「総量の最適化」、「質の向上」、「投資の厳選」の取組を進めていることから、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
4-2	都市計画決定道路(市道)の改良延長(都市計画課)	km	100.1%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	113.8 114.9 115.4 115.7 116.0 116.3		5
実績	113.8 115.1 115.8 116.1 116.1		
達成状況の分析	達成率:100.1% (参考)2020年度達成率 100.3%		
指標		単位	達成率
4-3	老朽化等により早期に対策が必要と判断された橋梁の修繕割合(道路維持課)	%	177.9%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度		点数
目標	13.3 40.0 41.0 42.0 43.0 44.0		5
実績	13.3 36.2 57.4 77.9 76.5		
達成状況の分析	昨年度に引き続き2巡目の定期点検を計画的に実施し、継続的・計画的な修繕を行い、目標を達成することができた。		

